

松山赤十字病院

医療機関名	日本赤十字社 松山赤十字病院
-------	----------------

施設基本情報

所在地	松山市文京町1番地
病床数	632床(一般:629床、感染症:3床)
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
データ収集期間	2019.01.01～2019.12.31(2019年診断症例)
平均在院日数	10.8日
入院患者のべ数	191,773人
外来患者のべ数	390,082人
院内がん登録件数	1,855件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	大腸:262件 胃:240件 肺:187件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者1名、中級者3名(2020年1月現在)
診療科	<p>内科 肝臓・胆のう・膵臓内科 腎臓内科 神経内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 リウマチ科 小児科 外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 呼吸器外科 心臓血管外科 小児外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線診断科 放射線治療科 麻酔科 血管外科 乳腺外科 心療内科 精神科 歯科口腔外科 病理診断科</p> <p>【全31】(2020年1月現在)</p>



● 松山赤十字病院

担当医療圏: **松山圏域**
八幡浜・大洲圏域

担当医療圏における患者住所の割合:
93.9%

県内担当医療圏外の割合:
5.6%

県外患者住所の割合:
0.5%

松山赤十字病院は、2007年「がん診療連携拠点病院」に認定され、その役割を果たすため、2011年4月に、がん診療体制の充実・強化を図るため院長直轄の部門として『がん診療推進室』を設置し、各部門のスタッフが恒常的に情報交換・連携することのできる、患者さんを中心とした「チーム医療」を実践しています。

当院における院内がん登録2019年症例総件数は、1,855件（前年：1,772件）で83件増加でした。平均在院日数は、10.8日（前年：10.9日）と軽微であります。症例区分では、経年的にみて『自施設診断・自施設初回治療開始』の割合が、愛媛県の平均値56.0%と比べ70.3%と高い割合を示しています。『自施設責任症例（初回治療開始および初回治療継続）』の割合においても、愛媛県の平均値81.2%と比べ86.4%と高い割合を示しています。初回治療の過程における当院が果たした役割はきわめて大きかったといえます。診断時住所では、担当医療圏である松山医療圏、八幡浜・大洲医療圏を併せると93.9%を占めています。中でも松山市の登録数が最も多く78.6%（1,434件）です。年齢階級別では、愛媛県全体・全国値と比べると70歳以上の高齢患者の占める割合が高い傾向にあります。このことから、松山市を中心とした地域に密着したがん医療を提供していることがわかります。また、高血圧、糖尿病、心・肺・肝・腎疾患、脳血管疾患など合併症を持つリスクの高い高齢の患者さんを多く診療しています。

当院の近況については、2019年4月から手術支援ロボットDa Vinci Xを用いたロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術（RARP）を開始しました。これ以降、他施設からの紹介患者さんが増え、部位別の前立腺の登録数は、前年の94件から179件と著増しました。また、直腸がん手術に対してもロボット支援腹腔鏡下手術治療を近く開始します。

当院のがん診療の役割として、手術、化学療法、放射線療法及び免疫療法の各分野で最新の高度専門医療を提供できる体制で取り組み、併せて地域医療支援病院の1つでもある当院は、これまで以上に地域のかかりつけの先生方と密接に連携をとり、医療ネットワークを駆使し「がんになっても安心して暮らせる地域」の構築に貢献してまいります。

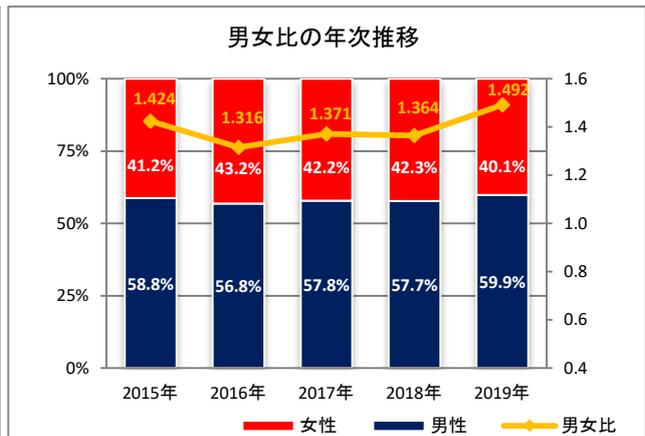
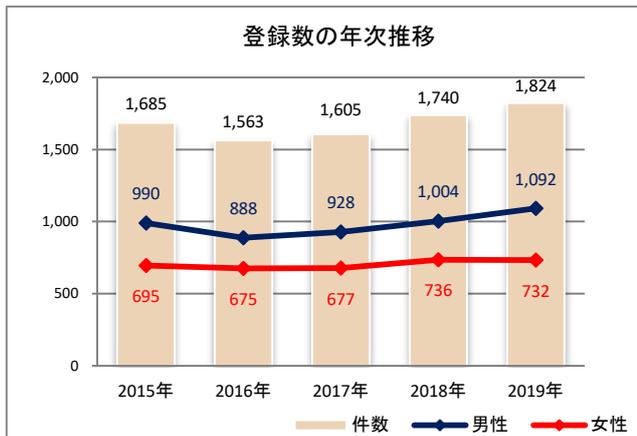
松山赤十字病院 がん診療推進室長 西崎 隆

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)								
全体	1,723		1,579		1,617		1,772		1,855	
男性	1,009	(58.6%)	899	(56.9%)	931	(57.6%)	1,024	(57.8%)	1,108	(59.7%)
女性	714	(41.4%)	680	(43.1%)	686	(42.4%)	748	(42.2%)	747	(40.3%)
全体	1,685		1,563		1,605		1,740		1,824	
男性	990	(58.8%)	888	(56.8%)	928	(57.8%)	1,004	(57.7%)	1,092	(59.9%)
女性	695	(41.2%)	675	(43.2%)	677	(42.2%)	736	(42.3%)	732	(40.1%)
男女比	1.424		1.316		1.371		1.364		1.492	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



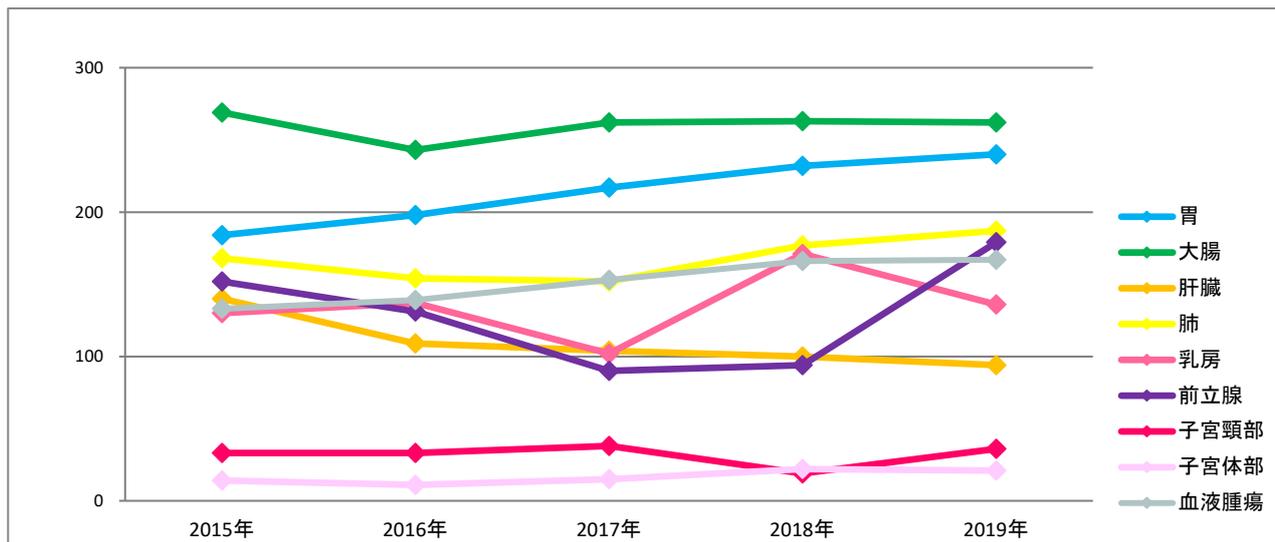
1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)								
口腔・咽頭	42	(2.5%)	41	(2.6%)	36	(2.2%)	43	(2.5%)	38	(2.1%)
食道	30	(1.8%)	26	(1.7%)	25	(1.6%)	30	(1.7%)	27	(1.5%)
胃	184	(10.9%)	198	(12.7%)	217	(13.5%)	232	(13.3%)	240	(13.2%)
結腸	195	(11.6%)	177	(11.3%)	177	(11.0%)	175	(10.1%)	168	(9.2%)
直腸	74	(4.4%)	66	(4.2%)	85	(5.3%)	88	(5.1%)	94	(5.2%)
肝臓	140	(8.3%)	109	(7.0%)	104	(6.5%)	100	(5.7%)	94	(5.2%)
胆嚢・胆管	37	(2.2%)	31	(2.0%)	32	(2.0%)	41	(2.4%)	34	(1.9%)
膵臓	72	(4.3%)	53	(3.4%)	55	(3.4%)	82	(4.7%)	70	(3.8%)
喉頭	(7~9)	--	(1~3)	--	(7~9)	--	11	(0.6%)	(7~9)	--
肺	168	(10.0%)	154	(9.9%)	152	(9.5%)	177	(10.2%)	187	(10.3%)
骨・軟部	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
皮膚(黒色腫を含む)	66	(3.9%)	52	(3.3%)	79	(4.9%)	73	(4.2%)	76	(4.2%)
乳房	130	(7.7%)	137	(8.8%)	102	(6.4%)	171	(9.8%)	136	(7.5%)
子宮頸部	33	(2.0%)	33	(2.1%)	38	(2.4%)	19	(1.1%)	36	(2.0%)
子宮体部	14	(0.8%)	11	(0.7%)	15	(0.9%)	22	(1.3%)	21	(1.2%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	(7~9)	--	15	(1.0%)	17	(1.1%)	22	(1.3%)	15	(0.8%)
前立腺	152	(9.0%)	131	(8.4%)	90	(5.6%)	94	(5.4%)	179	(9.8%)
膀胱	53	(3.1%)	60	(3.8%)	69	(4.3%)	62	(3.6%)	81	(4.4%)
腎・他の尿路	49	(2.9%)	49	(3.1%)	55	(3.4%)	49	(2.8%)	48	(2.6%)
脳・中枢神経系	25	(1.5%)	20	(1.3%)	37	(2.3%)	28	(1.6%)	32	(1.8%)
甲状腺	38	(2.3%)	14	(0.9%)	17	(1.1%)	10	(0.6%)	28	(1.5%)
悪性リンパ腫	63	(3.7%)	80	(5.1%)	76	(4.7%)	77	(4.4%)	73	(4.0%)
多発性骨髄腫	19	(1.1%)	10	(0.6%)	20	(1.2%)	20	(1.1%)	14	(0.8%)
白血病	25	(1.5%)	22	(1.4%)	31	(1.9%)	33	(1.9%)	37	(2.0%)
他の造血器腫瘍	26	(1.5%)	27	(1.7%)	26	(1.6%)	36	(2.1%)	43	(2.4%)
その他	34	(2.0%)	43	(2.8%)	41	(2.6%)	42	(2.4%)	44	(2.4%)
合計	1,685		1,563		1,605		1,740		1,824	

*説明ポイント① 2019年診断症例は前年と比べ登録件数が増加し、男性の割合が増えている

*説明ポイント② 部位別登録件数では、前立腺の登録件数が増えている

1-3. 部位別登録数の推移

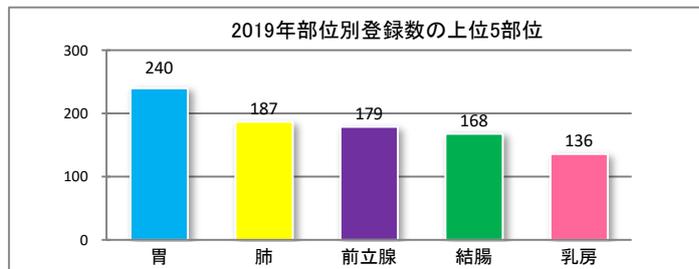


1-4. 登録数の部位別の割合



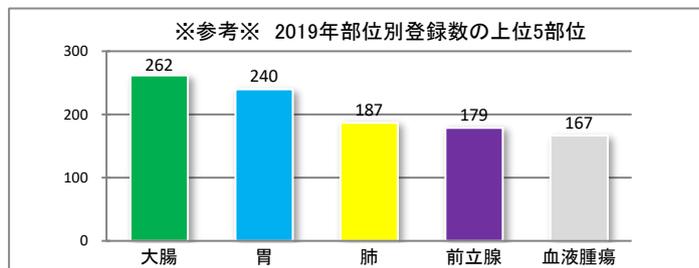
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2018年		2019年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	胃	232	胃	240
2	肺	177	肺	187
3	結腸	175	前立腺	179
4	乳房	171	結腸	168
5	肝臓	100	乳房	136



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2018年		2019年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	大腸	263	大腸	262
2	胃	232	胃	240
3	肺	177	肺	187
4	乳房	171	前立腺	179
5	血液腫瘍	166	血液腫瘍	167

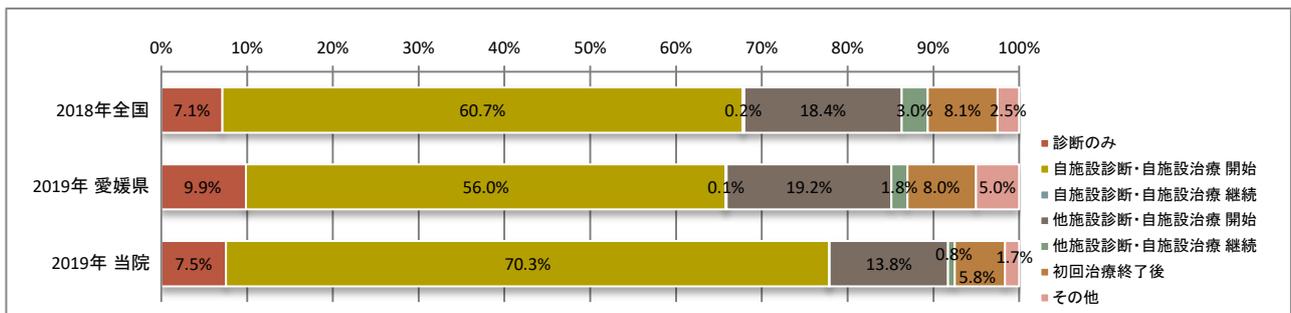


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

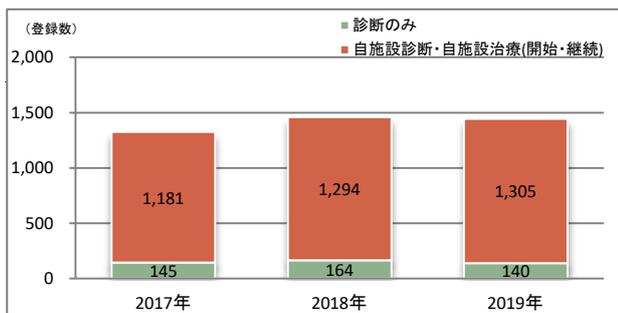
	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	145	(9.0%)	164	(9.3%)	140	(7.5%)
自施設診断・自施設治療 開始	1,178	(72.9%)	1,293	(73.0%)	1,304	(70.3%)
自施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	—	(1~3)	—	(1~3)	—
他施設診断・自施設治療 開始	207	(12.8%)	223	(12.6%)	256	(13.8%)
他施設診断・自施設治療 継続	11	(0.7%)	13	(0.7%)	15	(0.8%)
初回治療終了後	61	(3.8%)	46	(2.6%)	108	(5.8%)
その他	12	(0.7%)	32	(1.8%)	31	(1.7%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体との比較(症例区分80を含む)



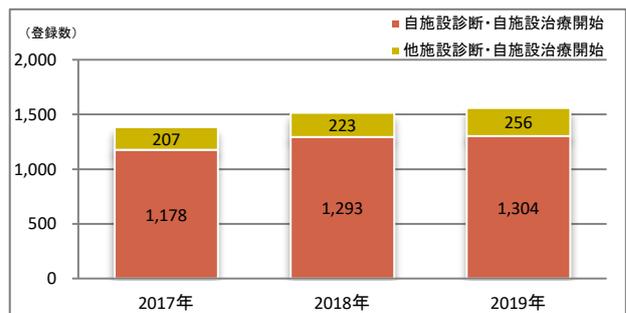
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



2-5. 2019年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

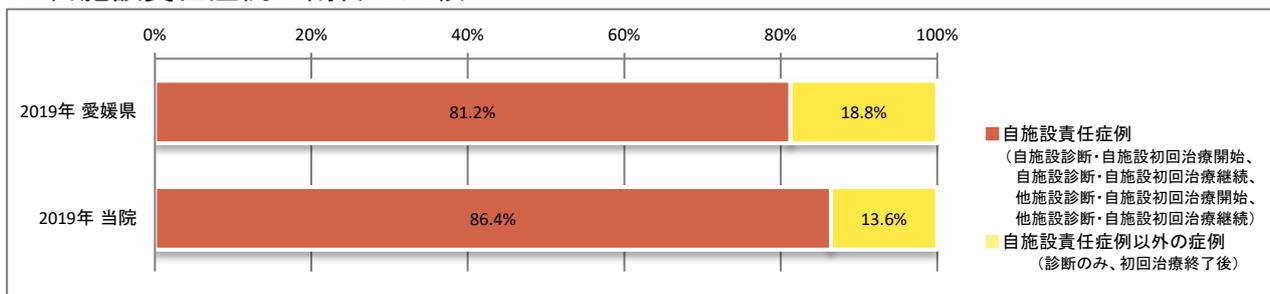
治療施設	診断施設	
	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 140	<その他> 20
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 1,304	<他施設診断・自施設治療開始> 256
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設治療継続> 15
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 115
その他	<その他> (4~6)	<その他> 0

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント③ 全国、愛媛県と比べ自施設診断・自施設初回治療開始の割合が高い

*説明ポイント④ 愛媛県と比べ、自施設責任症例の割合が高い

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

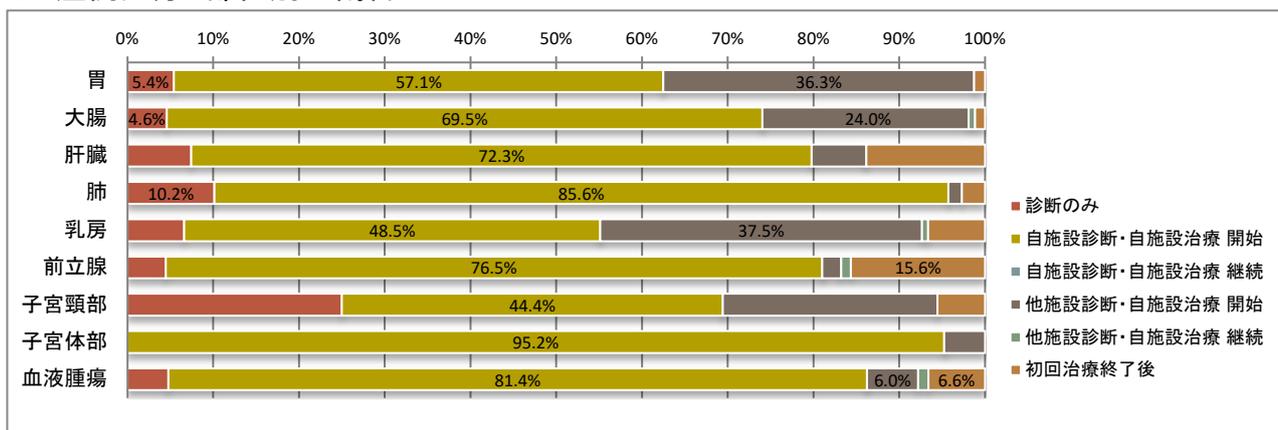


2-7. 症例区分 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)								
診断のみ	13	(5.4%)	12	(4.6%)	(7~9)	--	19	(10.2%)	(7~9)	--
自施設診断・自施設治療 開始	137	(57.1%)	182	(69.5%)	68	(72.3%)	160	(85.6%)	66	(48.5%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診断・自施設治療 開始	87	(36.3%)	63	(24.0%)	(4~6)	--	(1~3)	--	51	(37.5%)
他施設診断・自施設治療 継続	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
初回治療終了後	(1~3)	--	(1~3)	--	13	(13.8%)	(4~6)	--	(7~9)	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(7~9)	--	(7~9)	--	0	--	(7~9)	--
自施設診断・自施設治療 開始	137	(76.5%)	16	(44.4%)	20	(95.2%)	136	(81.4%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診断・自施設治療 開始	(4~6)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	10	(6.0%)
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
初回治療終了後	28	(15.6%)	(1~3)	--	0	--	11	(6.6%)

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

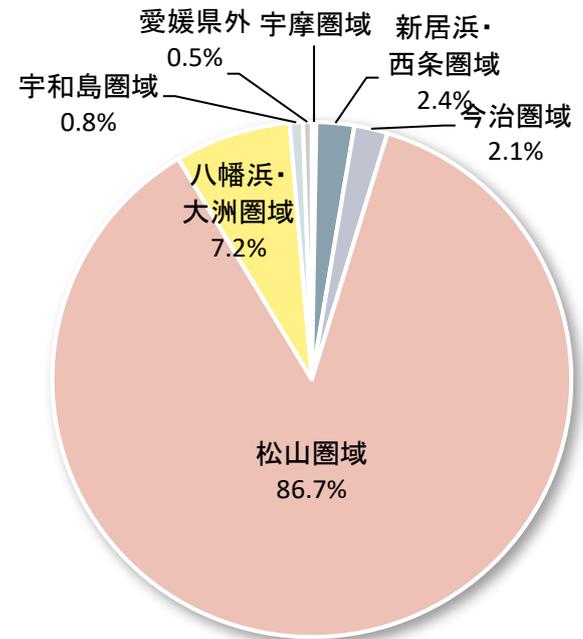
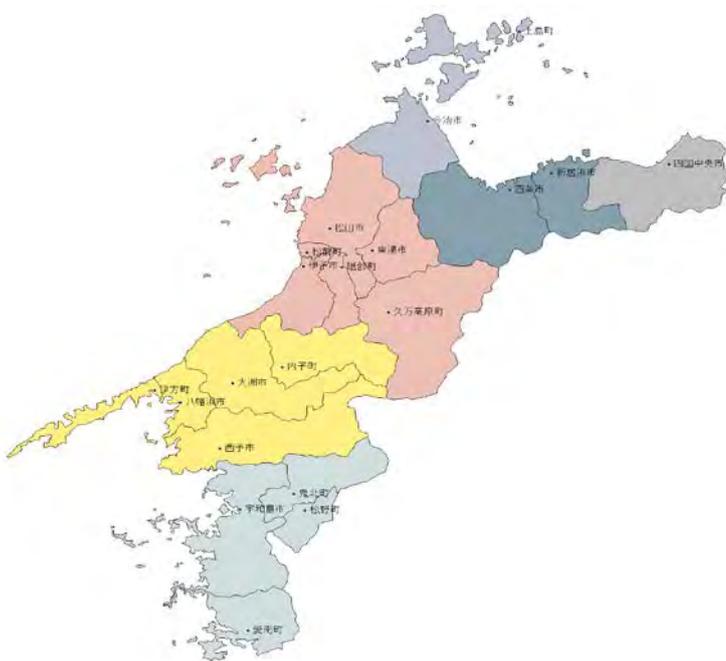
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	(4~6)	(0.3%)	四国中央市		(4~6)
新居浜・西条圏域	43	(2.4%)	新居浜市 西条市		18 25
今治圏域	38	(2.1%)	今治市 越智郡	(上島町)	37 (1~3)
松山圏域	1,581	(86.7%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	1,434 48 14 10 75
八幡浜・大洲圏域	132	(7.2%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	24 56 25 19 (7~9)
宇和島圏域	15	(0.8%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	11 (1~3) (1~3)
愛媛県外	10	(0.5%)	高知県 香川県 徳島県 その他		(1~3) 0 (1~3) (7~9)
合計(全登録数)					1,824

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

93.9%

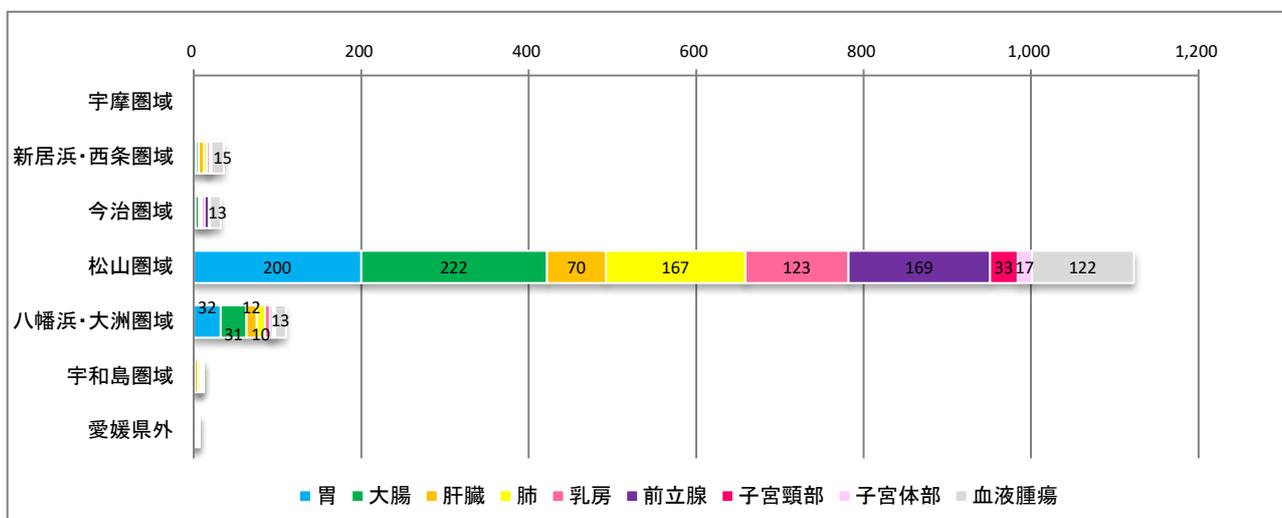


- 宇摩圏域
- 新居浜・西条圏域
- 今治圏域
- 松山圏域
- 八幡浜・大洲圏域
- 宇和島圏域
- 愛媛県外

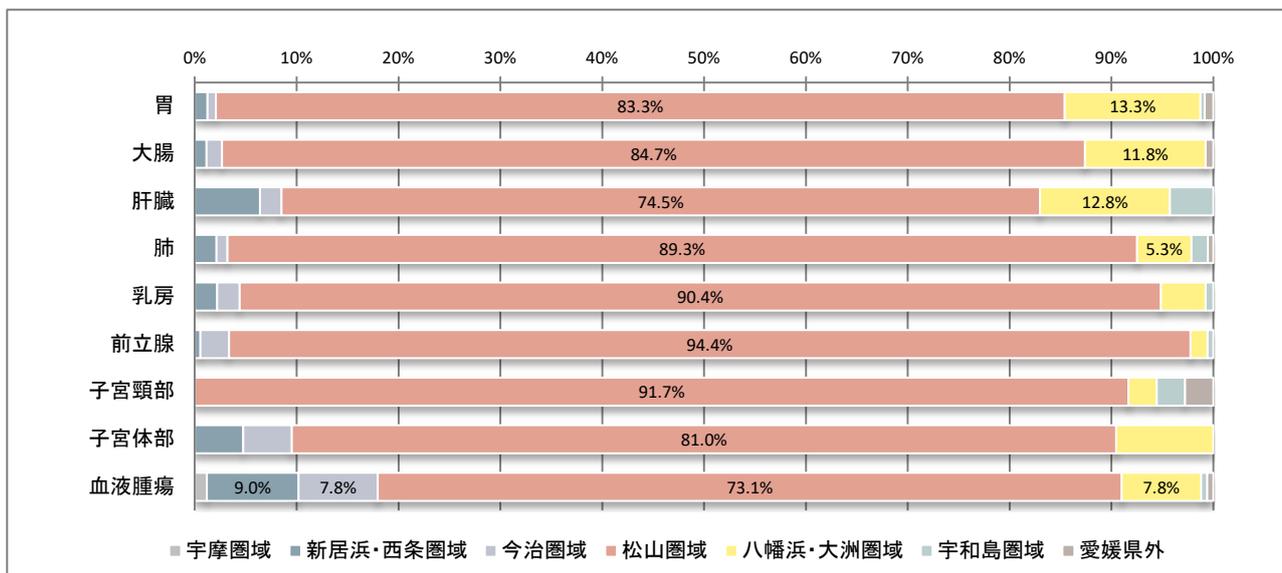
*説明ポイント⑤ 所在地である松山圏域の割合が最も高い
 *説明ポイント⑥ 担当医療圏域の部位別登録割合は、胃が高い

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数								
宇摩圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	(1~3)
新居浜・西条圏域	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	15
今治圏域	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	0	(1~3)	13
松山圏域	200	222	70	167	123	169	33	17	122
八幡浜・大洲圏域	32	31	12	10	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	13
宇和島圏域	(1~3)	0	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)
愛媛県外	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	0	0	(1~3)	0	(1~3)
部位別合計	240	262	94	187	136	179	36	21	167
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	96.7%	96.6%	87.2%	94.7%	94.9%	96.1%	94.4%	90.5%	80.8%



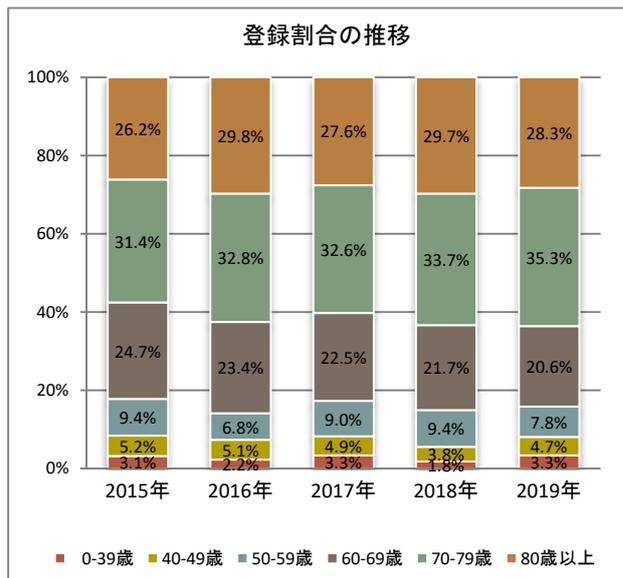
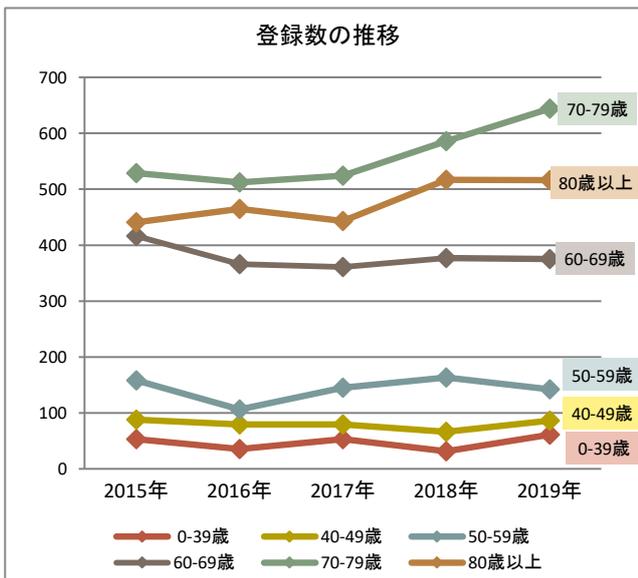
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



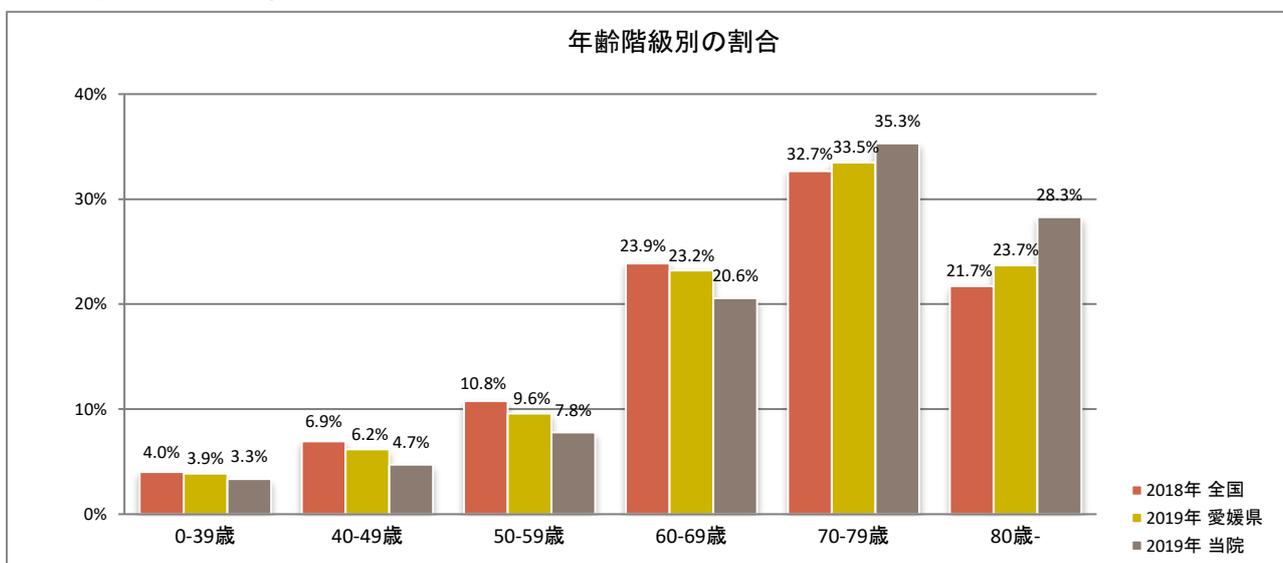
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)								
0-39歳	53	(3.1%)	35	(2.2%)	53	(3.3%)	31	(1.8%)	61	(3.3%)
40-49歳	88	(5.2%)	79	(5.1%)	79	(4.9%)	66	(3.8%)	86	(4.7%)
50-59歳	158	(9.4%)	106	(6.8%)	145	(9.0%)	163	(9.4%)	142	(7.8%)
60-69歳	416	(24.7%)	366	(23.4%)	361	(22.5%)	377	(21.7%)	375	(20.6%)
70-79歳	529	(31.4%)	512	(32.8%)	524	(32.6%)	586	(33.7%)	644	(35.3%)
80歳-	441	(26.2%)	465	(29.8%)	443	(27.6%)	517	(29.7%)	516	(28.3%)



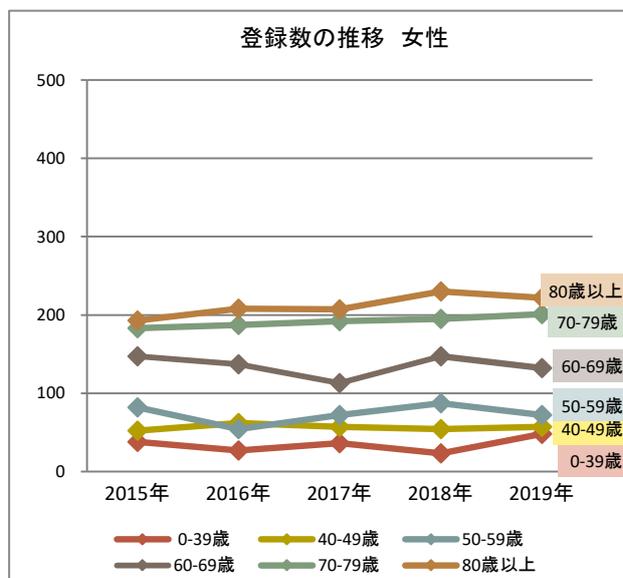
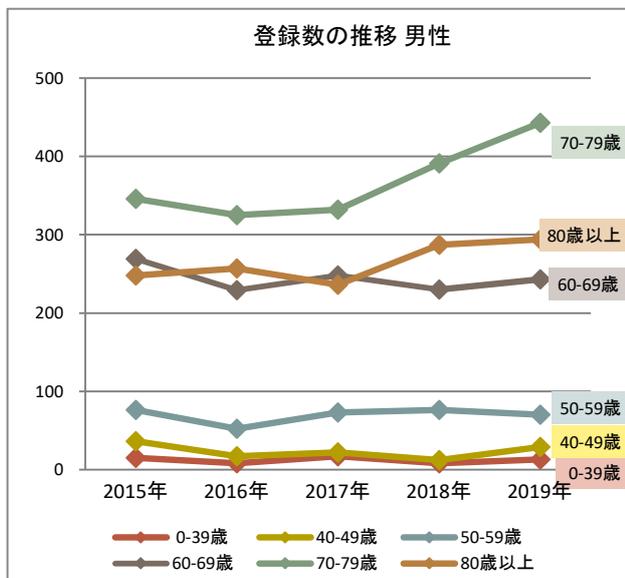
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



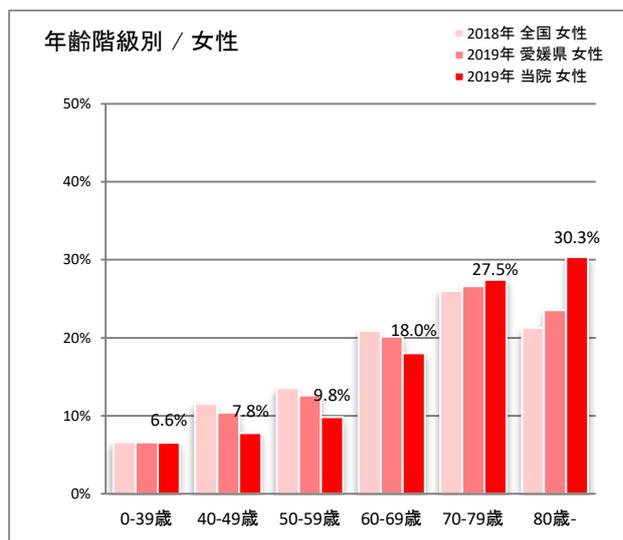
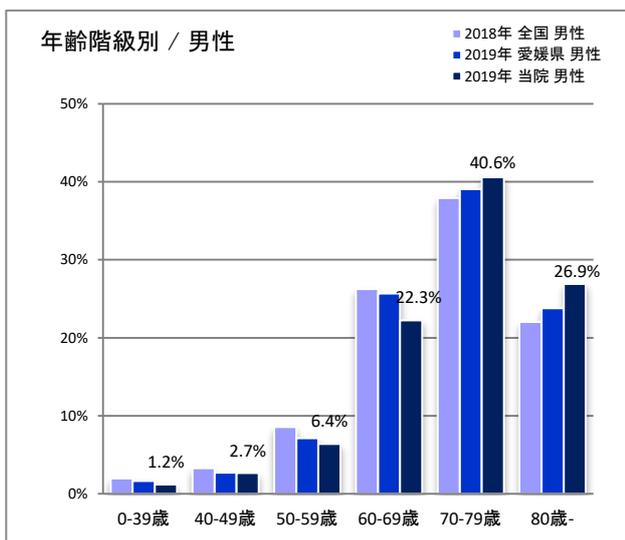
*説明ポイント⑦ 愛媛県全体・全国値と比べ70歳以上の割合が高い
 *説明ポイント⑧ 男女別では、男性は70歳代、女性は80歳以上の割合が高い

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)								
男性										
0-39歳	15	(1.5%)	(7~9)	--	17	(1.8%)	(7~9)	--	13	(1.2%)
40-49歳	36	(3.6%)	17	(1.9%)	22	(2.4%)	12	(1.2%)	29	(2.7%)
50-59歳	76	(7.7%)	52	(5.9%)	73	(7.9%)	76	(7.6%)	70	(6.4%)
60-69歳	269	(27.2%)	229	(25.8%)	248	(26.7%)	230	(22.9%)	243	(22.3%)
70-79歳	346	(34.9%)	325	(36.6%)	332	(35.8%)	391	(38.9%)	443	(40.6%)
80歳-	248	(25.1%)	257	(28.9%)	236	(25.4%)	287	(28.6%)	294	(26.9%)
女性										
0-39歳	38	(5.5%)	27	(4.0%)	36	(5.3%)	23	(3.1%)	48	(6.6%)
40-49歳	52	(7.5%)	62	(9.2%)	57	(8.4%)	54	(7.3%)	57	(7.8%)
50-59歳	82	(11.8%)	54	(8.0%)	72	(10.6%)	87	(11.8%)	72	(9.8%)
60-69歳	147	(21.2%)	137	(20.3%)	113	(16.7%)	147	(20.0%)	132	(18.0%)
70-79歳	183	(26.3%)	187	(27.7%)	192	(28.4%)	195	(26.5%)	201	(27.5%)
80歳-	193	(27.8%)	208	(30.8%)	207	(30.6%)	230	(31.3%)	222	(30.3%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較

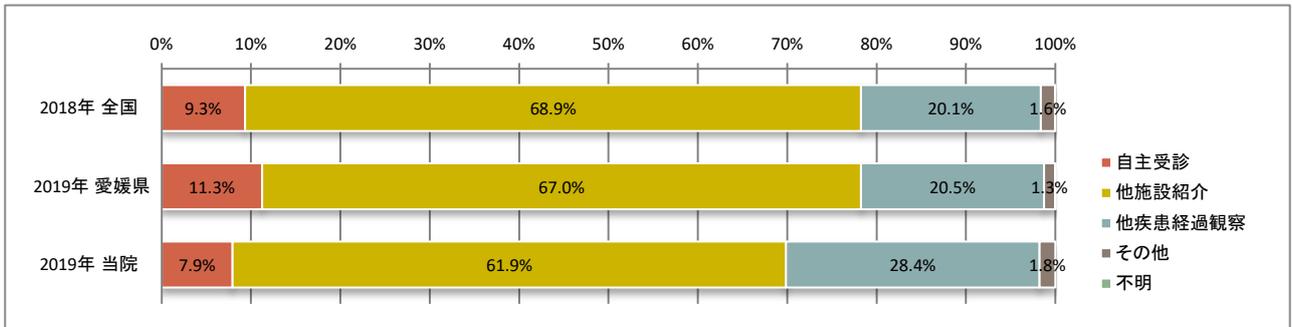


5. 来院経路

5-1. 来院経路

	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	129	(8.0%)	147	(8.4%)	145	(7.9%)
他施設紹介	966	(60.2%)	1,104	(63.4%)	1,129	(61.9%)
他疾患経過観察	486	(30.3%)	455	(26.1%)	518	(28.4%)
その他	24	(1.5%)	34	(2.0%)	32	(1.8%)
不明	0	--	0	--	0	--

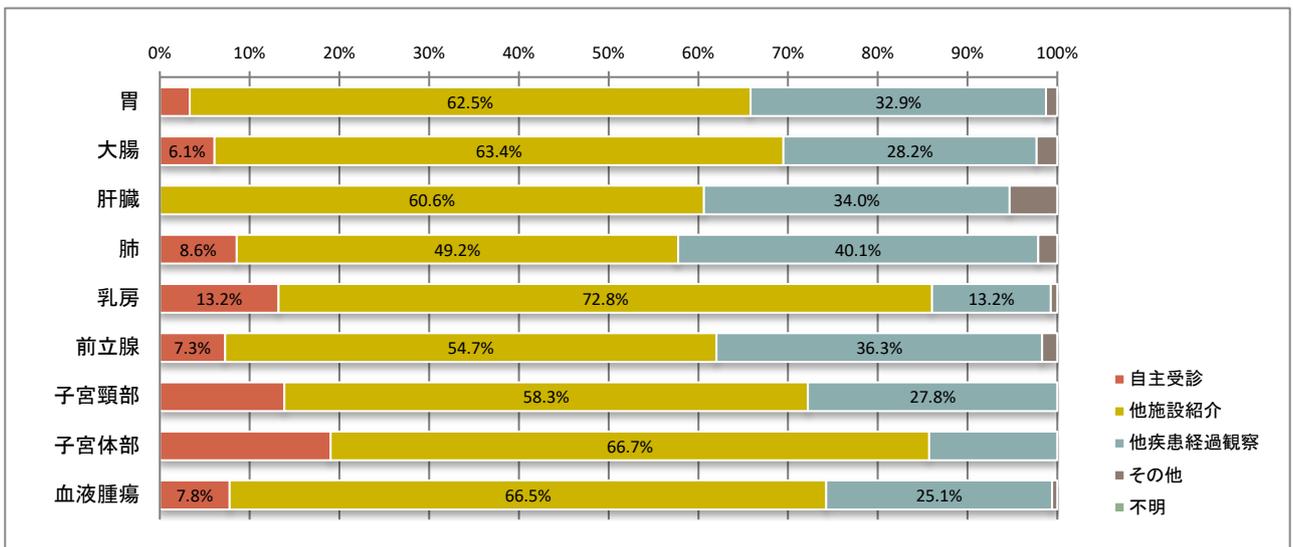
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	(7~9) --	16 (6.1%)	0 --	16 (8.6%)	18 (13.2%)
他施設紹介	150 (62.5%)	166 (63.4%)	57 (60.6%)	92 (49.2%)	99 (72.8%)
他疾患経過観察	79 (32.9%)	74 (28.2%)	32 (34.0%)	75 (40.1%)	18 (13.2%)
その他	(1~3) --	(4~6) --	(4~6) --	(4~6) --	(1~3) --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	13 (7.3%)	(4~6) --	(4~6) --	13 (7.8%)
他施設紹介	98 (54.7%)	21 (58.3%)	14 (66.7%)	111 (66.5%)
他疾患経過観察	65 (36.3%)	10 (27.8%)	(1~3) --	42 (25.1%)
その他	(1~3) --	0 --	0 --	(1~3) --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --



*説明ポイント⑨ 「他疾患経過観察」の割合が高い

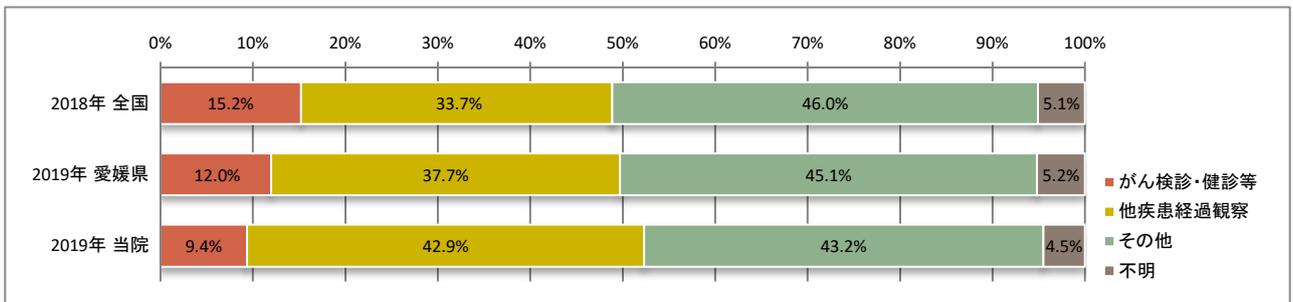
*説明ポイント⑩ 部位別では乳房の「他施設紹介」の割合が高い

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	158	(9.8%)	178	(10.2%)	171	(9.4%)
他疾患経過観察	688	(42.9%)	689	(39.6%)	783	(42.9%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	714	(44.5%)	823	(47.3%)	788	(43.2%)
不明	45	(2.8%)	50	(2.9%)	82	(4.5%)

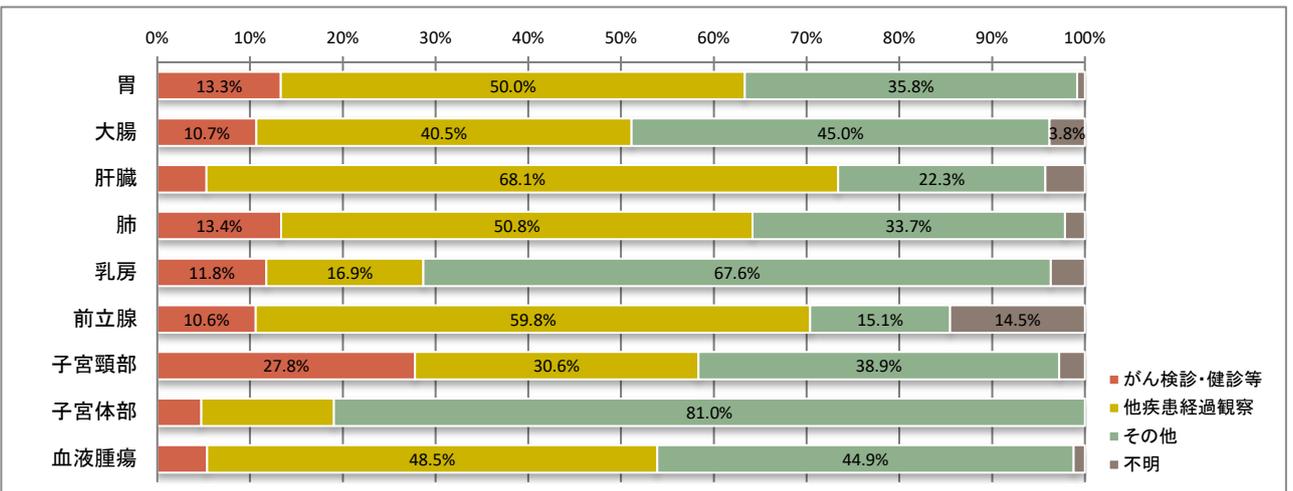
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	32	(13.3%)	28	(10.7%)	(4~6)	--	25	(13.4%)	16	(11.8%)
他疾患経過観察	120	(50.0%)	106	(40.5%)	64	(68.1%)	95	(50.8%)	23	(16.9%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	86	(35.8%)	118	(45.0%)	21	(22.3%)	63	(33.7%)	92	(67.6%)
不明	(1~3)	--	10	(3.8%)	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	19	(10.6%)	10	(27.8%)	(1~3)	--	(7~9)	--
他疾患経過観察	107	(59.8%)	11	(30.6%)	(1~3)	--	81	(48.5%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	27	(15.1%)	14	(38.9%)	17	(81.0%)	75	(44.9%)
不明	26	(14.5%)	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--



*説明ポイント⑪ 部位別では、肝臓が他部位と比較し「他疾患経過観察」の割合が高い

7-1. 部位別：胃

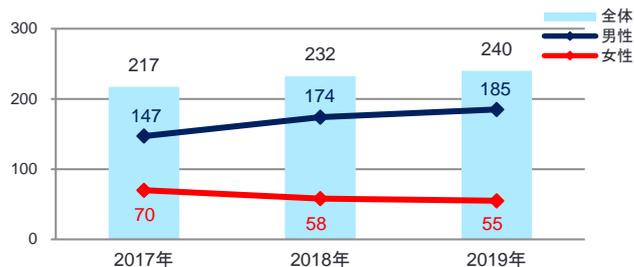
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	240
男性	185
女性	55

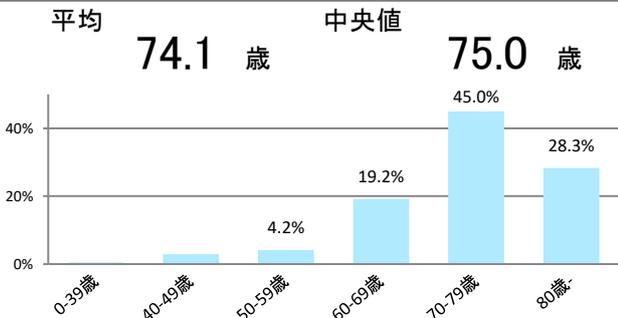


当院全登録数に占める胃がんの割合 **13.2%**

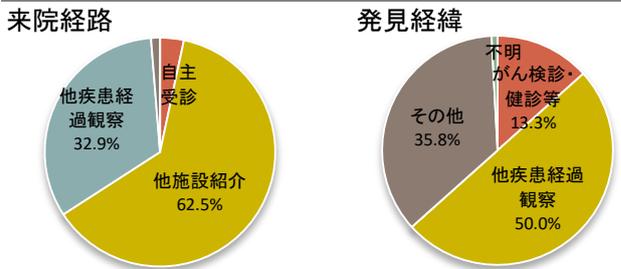
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

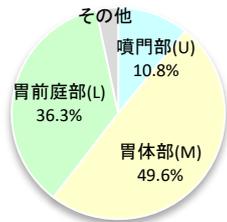


4. 来院経路と発見経緯

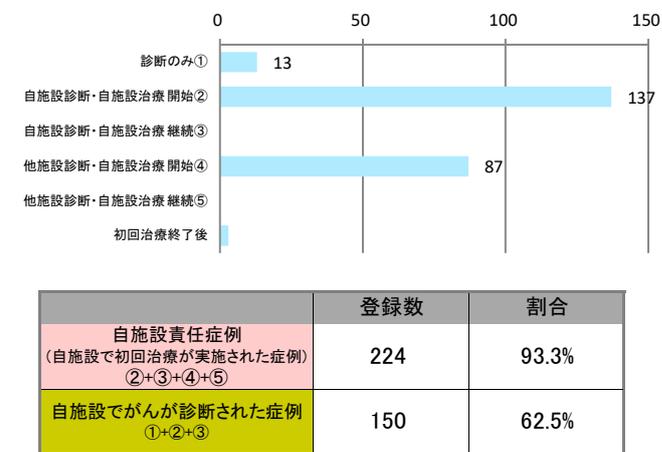


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	22	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(4~6)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	119	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	72	C16.9	胃NOS	(7~9)
C16.4	幽門	15			

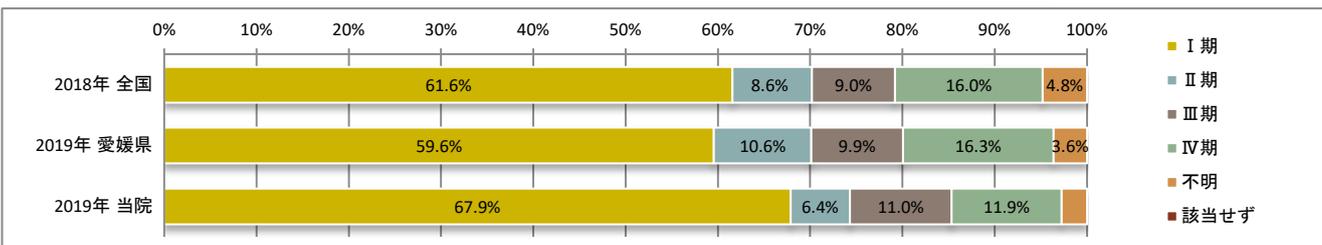


6. 症例区分



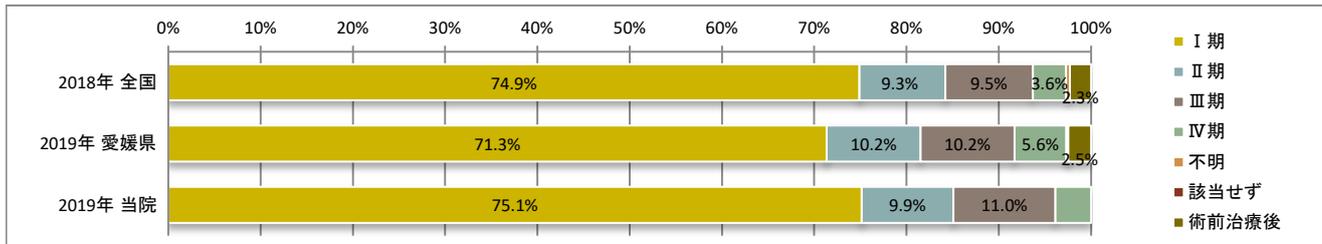
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数		148	14	24	26	(4~6)	0	218
割合		67.9%	6.4%	11.0%	11.9%	--	--	



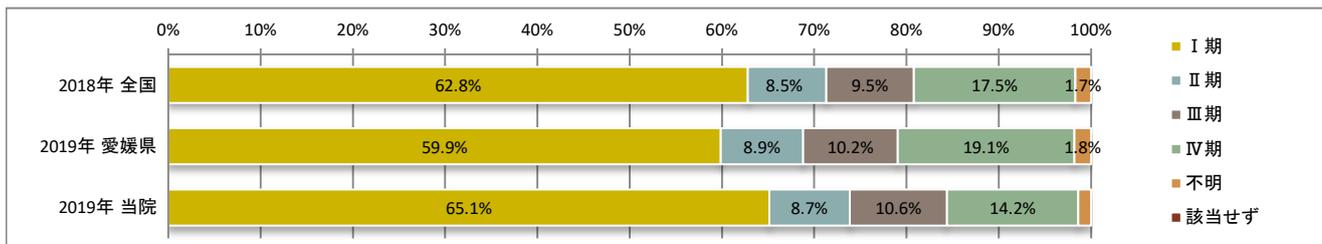
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数		136	18	20	(7~9)	0	0	0
割合		75.1%	9.9%	11.0%	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
件数		0	0	0	0	0		181
割合		--	--	--	--	--		



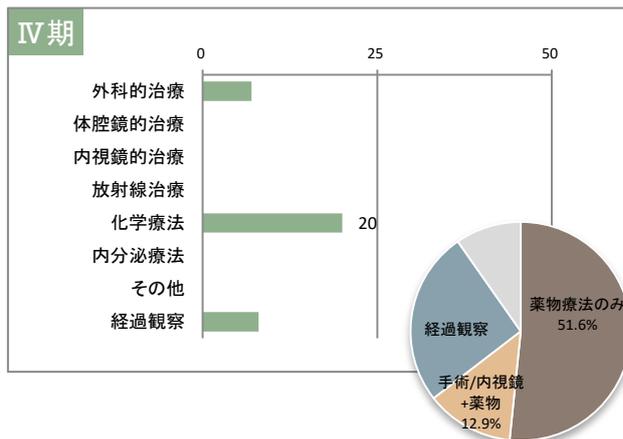
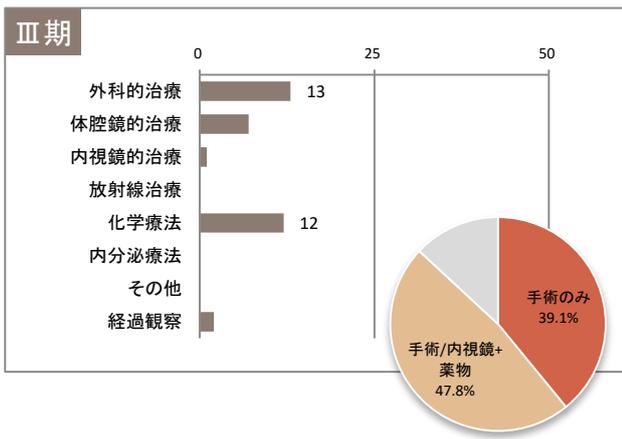
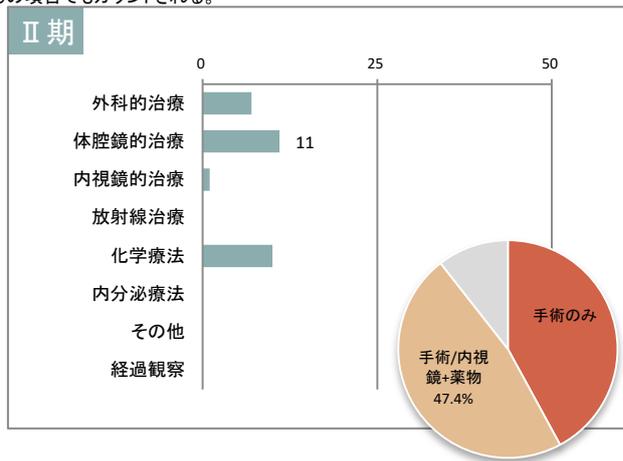
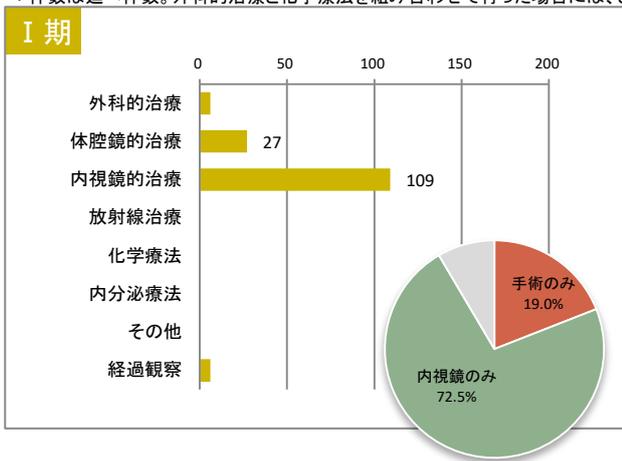
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数		142	19	23	31	(1~3)	0	218
割合		65.1%	8.7%	10.6%	14.2%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

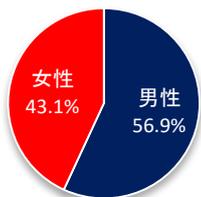
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別:大腸

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	262
男性	149
女性	113

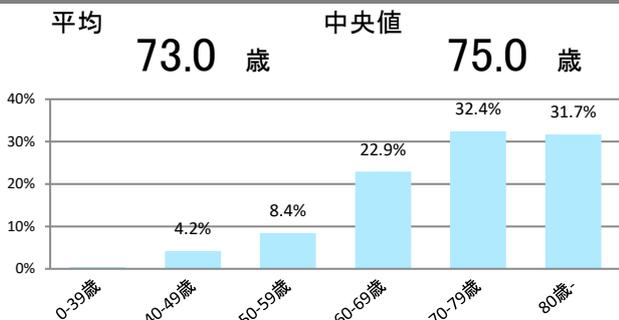


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **14.4%**

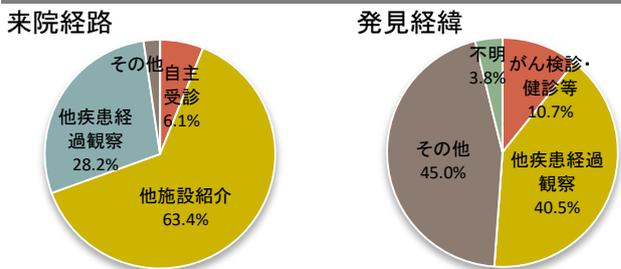
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



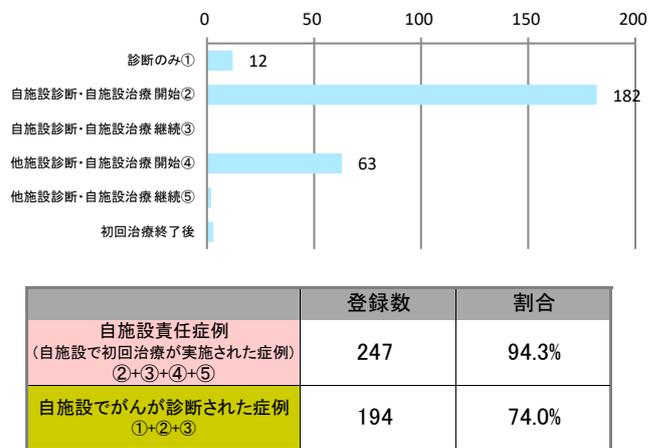
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	26	C19.9	直腸S状結腸	35
C18.1	虫垂	(1~3)	C20.9	直腸	59
C18.2	上行結腸	42			
C18.3	右結腸曲	(1~3)			
C18.4	横行結腸	23			
C18.5	左結腸曲	0			
C18.6	下行結腸	12			
C18.7	S状結腸	62			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	0			

6. 症例区分



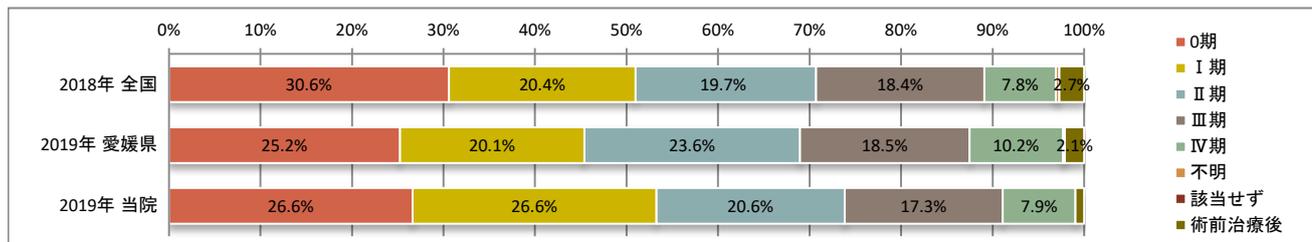
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	22	55	46	37	26	53	0	239
割合	9.2%	23.0%	19.2%	15.5%	10.9%	22.2%	--	



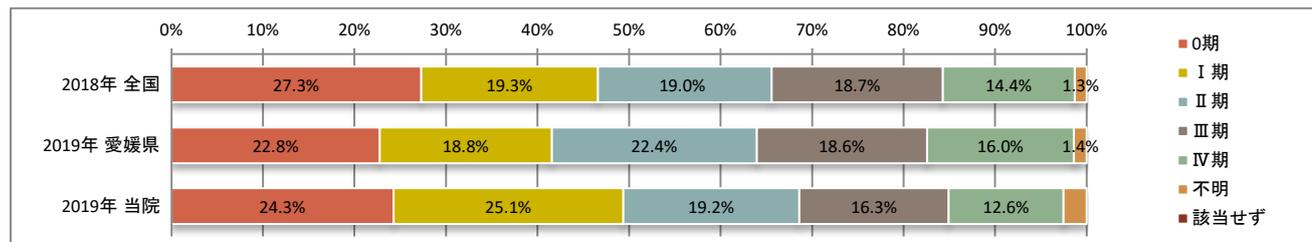
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	57	55	44	37	17	0	0	(1~3)
割合	26.6%	25.7%	20.6%	17.3%	7.9%	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
件数	0	(1~3)	0	0	0	0		214
割合	--	--	--	--	--	--		



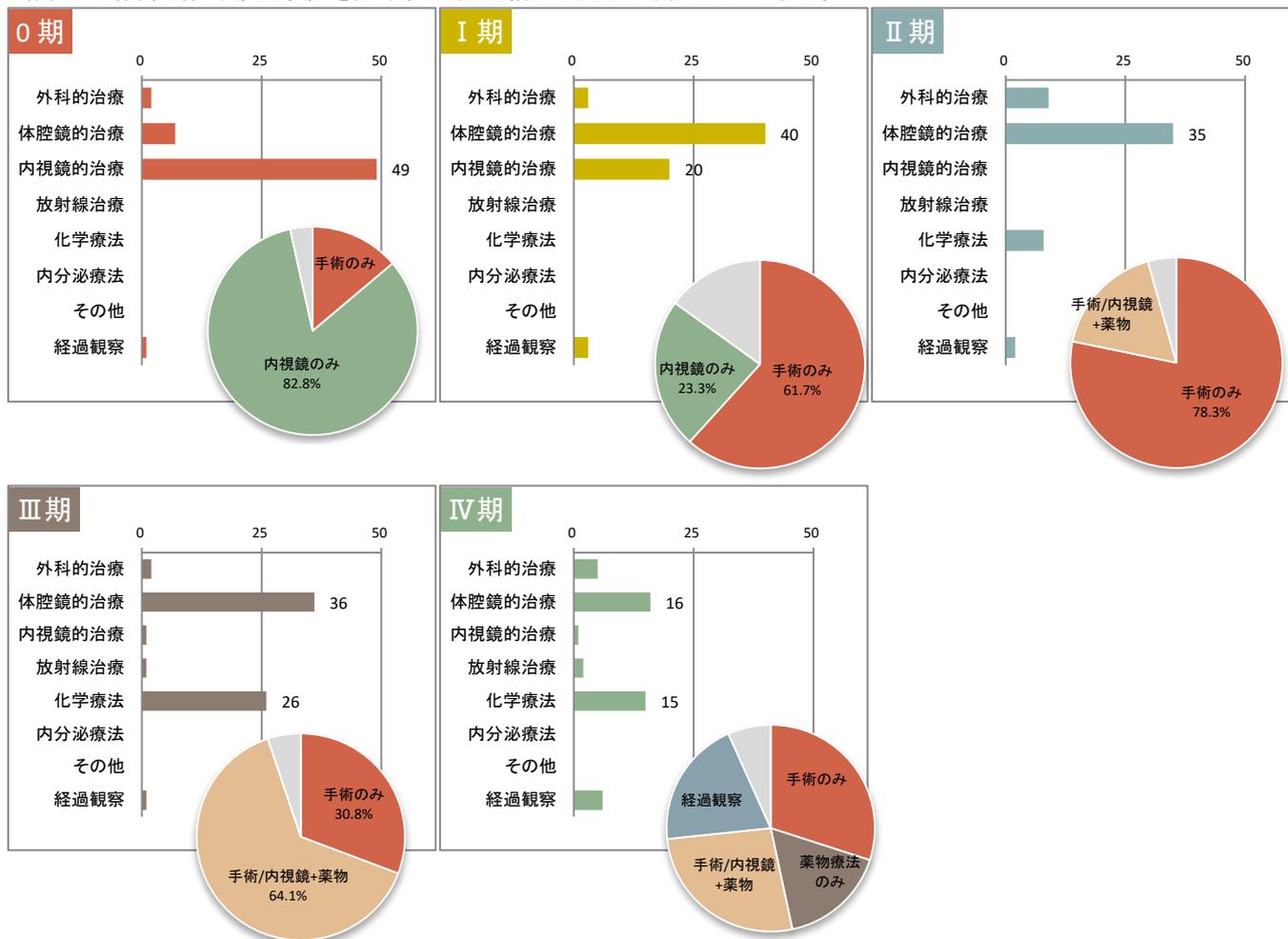
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	58	60	46	39	30	(4~6)	0	239
割合	24.3%	25.1%	19.2%	16.3%	12.6%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別：肝臓

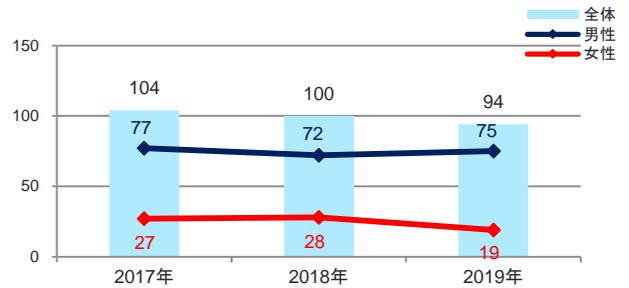
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	94
男性	75
女性	19

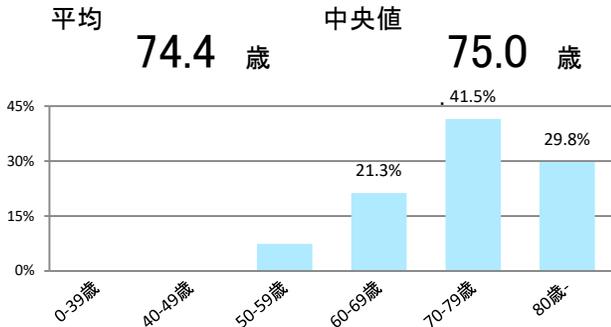


当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **5.2%**

2. 登録数の年次推移

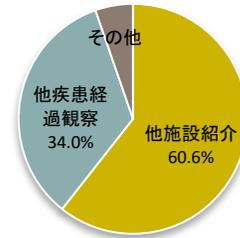


3. 年齢

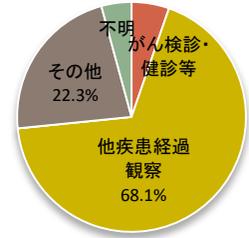


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



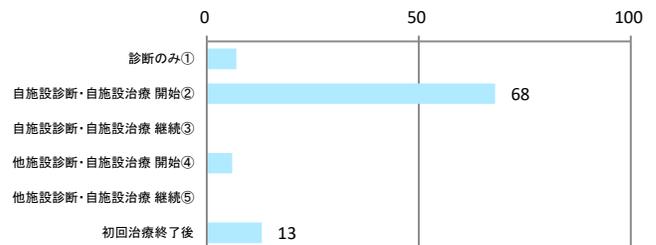
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	82
C221	肝内胆管	12

6. 症例区分



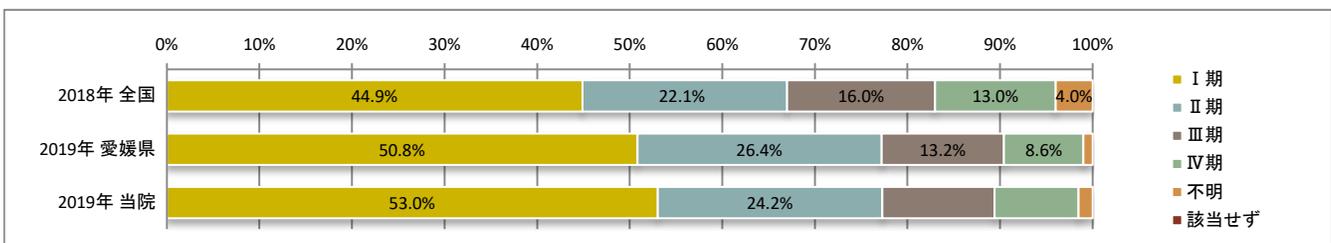
	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	74	78.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	75	79.8%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	82
C221	肝内胆管癌	10

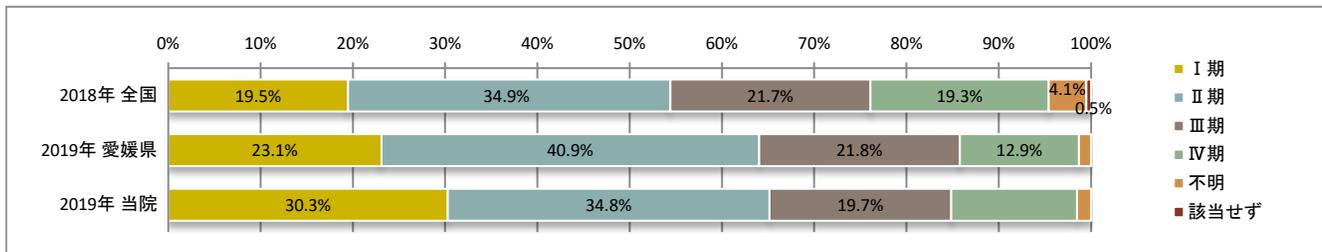
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数		35	16	(7~9)	(4~6)	(1~3)	0	66
割合		53.0%	24.2%	--	--	--	--	



9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設診断および初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

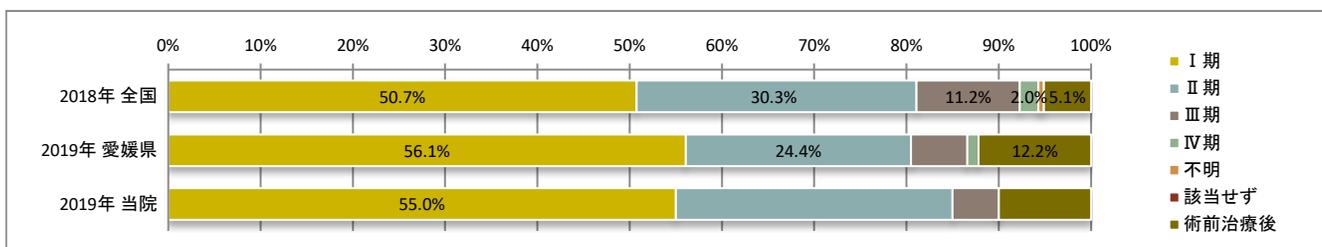
2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	20	23	13	(7~9)	(1~3)	0	66
割合	30.3%	34.8%	19.7%	--	--	--	



10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

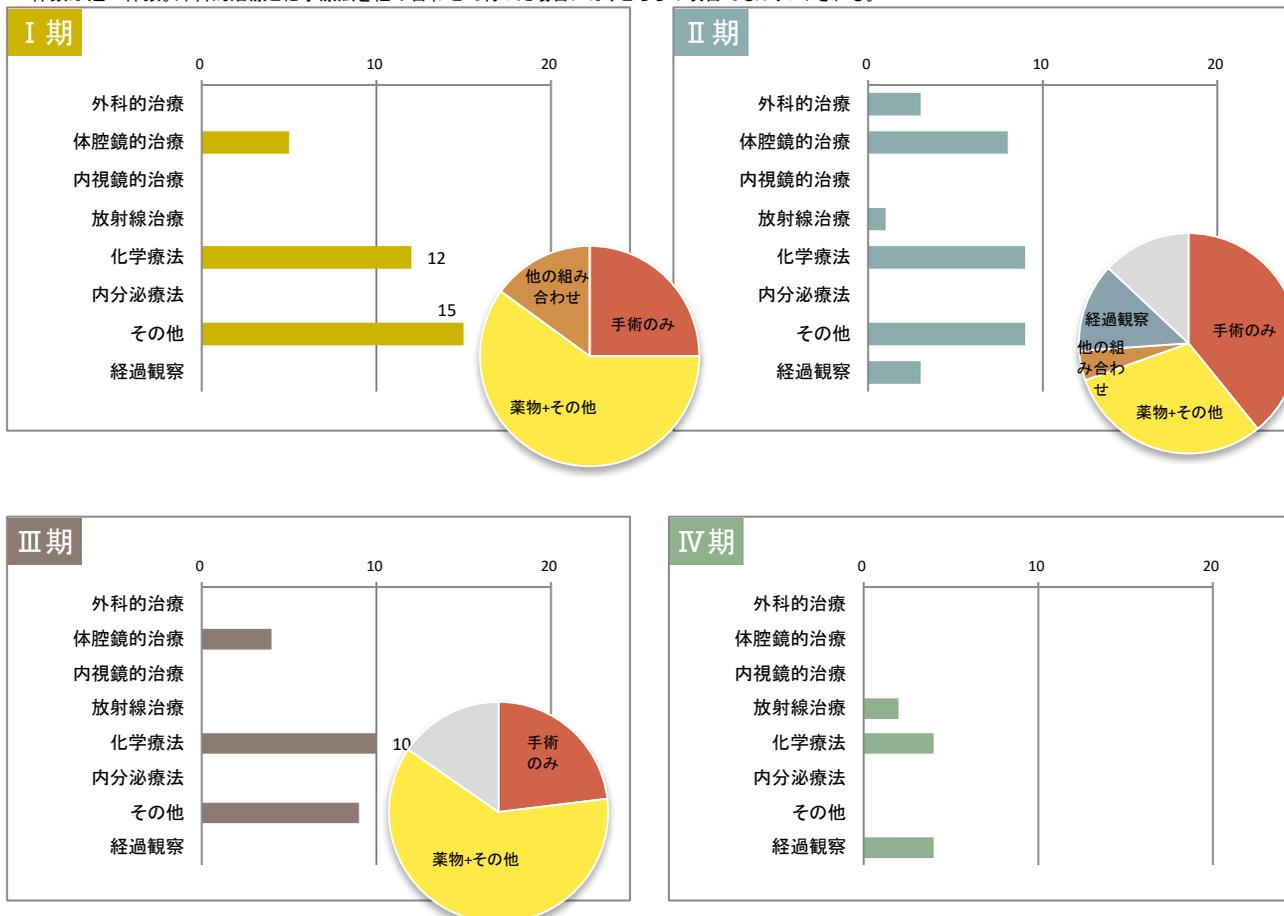
2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	11	(4~6)	(1~3)	0	0	0	(1~3)
割合	55.0%	--	--	--	--	--	--

	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	20
割合	--	--	--	--	--	



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

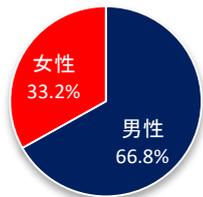
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別:肺

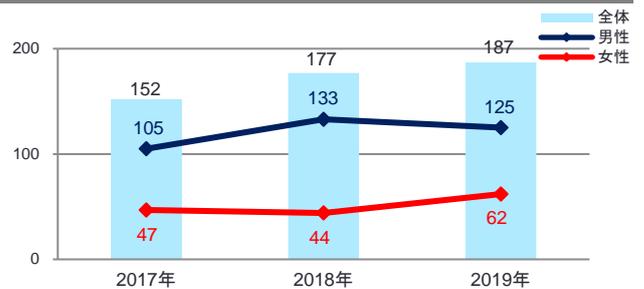
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	187
男性	125
女性	62

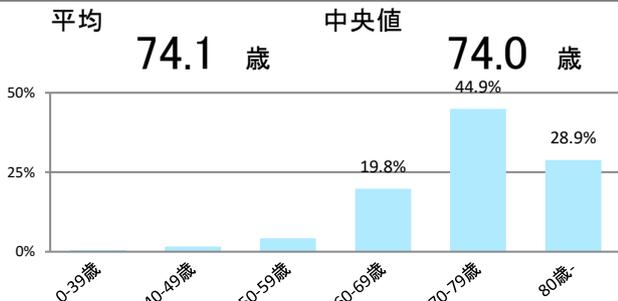


当院全登録数に占める肺がんの割合 **10.3%**

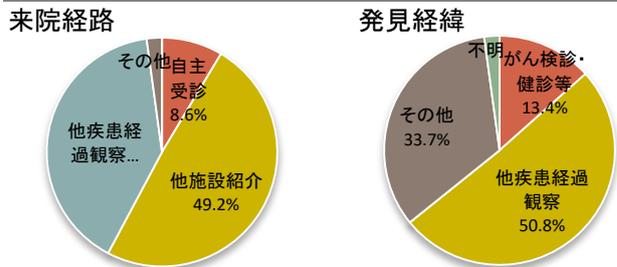
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

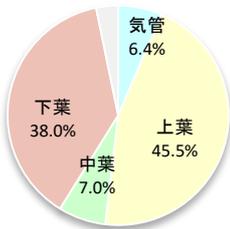


4. 来院経路と発見経緯

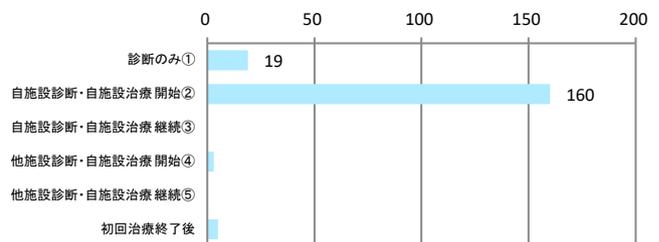


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	12
C341	上葉・肺尖部	85
C342	中葉	13
C343	下葉	71
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(4~6)



6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	163	87.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	179	95.7%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	165
小細胞癌	21

8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

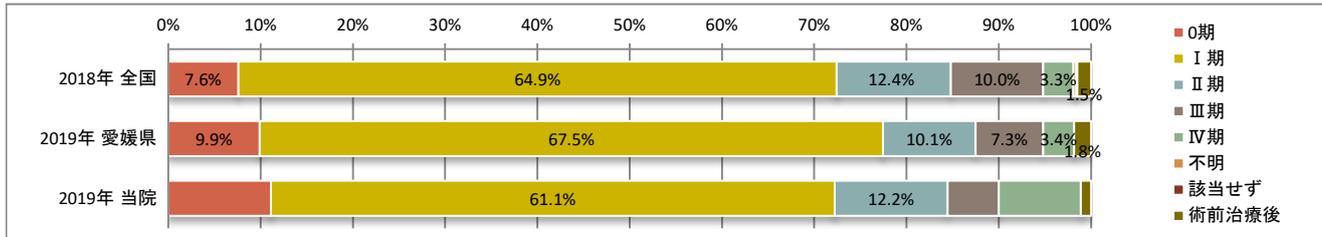
2019年	0期 (4~6)	I期	II期 (7~9)	III期	IV期	不明 (4~6)	該当せず	合計
件数		66		19	40		0	143
割合	--	46.2%	--	13.3%	28.0%	--	--	



9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期 (4~6)	IV期 (7~9)	不明	該当せず	術前治療後
件数	10	55	11	(4~6)	(7~9)	0	0	(1~3)
割合	11.1%	61.1%	12.2%	--	--	--	--	--

	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	90
割合	--	--	--	--	--	--	



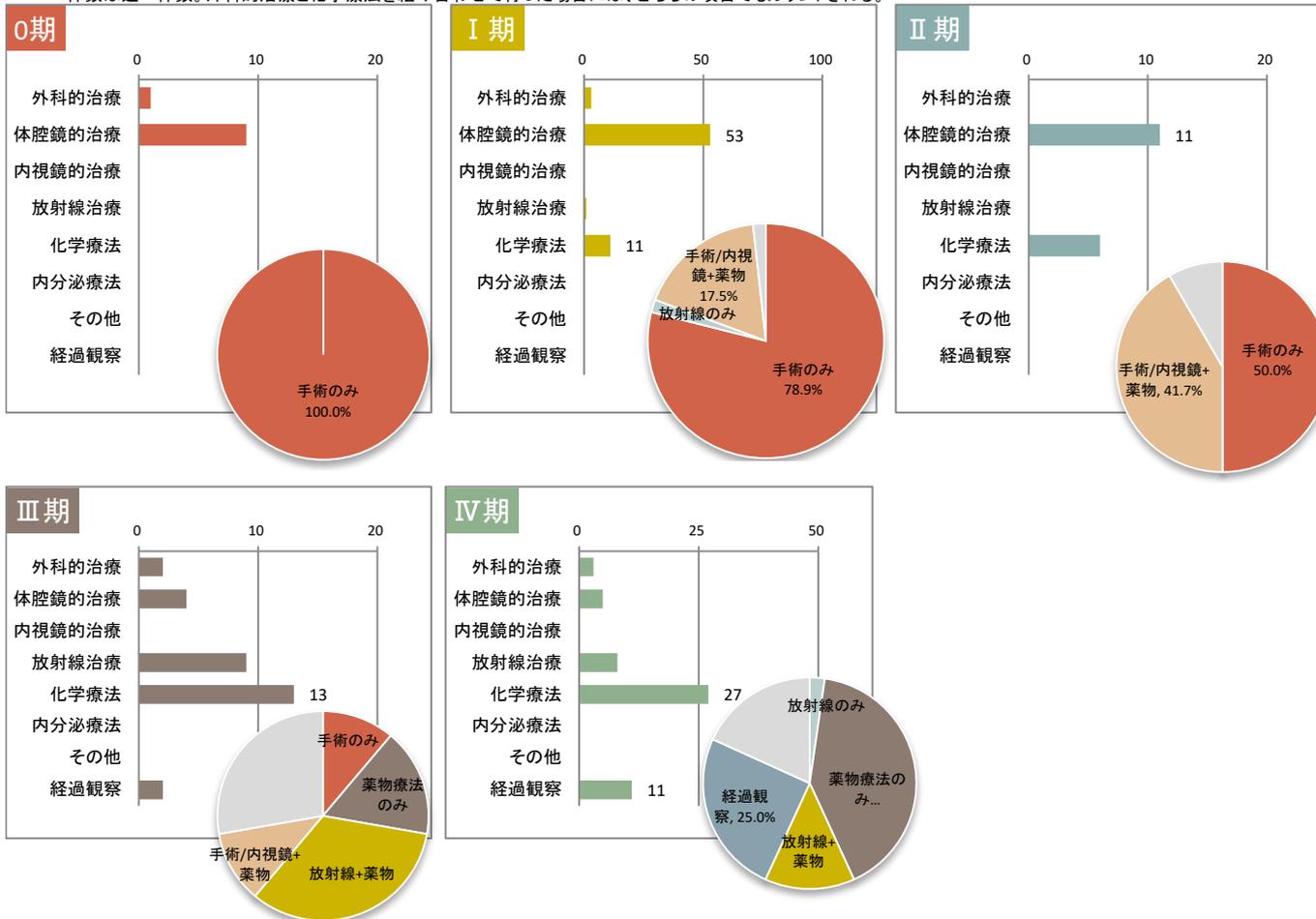
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	10	57	12	18	44	(1~3)	0	143
割合	7.0%	39.9%	8.4%	12.6%	30.8%	--	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別：乳房

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	136
男性	(1~3)
女性	135



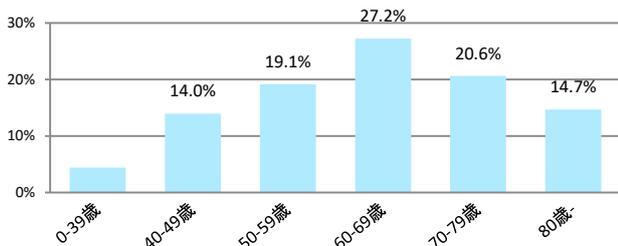
当院全登録数に占める乳がんの割合 **7.5%**

2. 登録数の年次推移



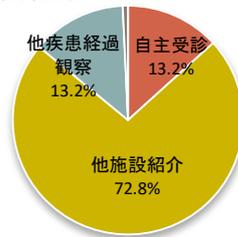
3. 年齢

平均 **63.8** 歳 中央値 **65.0** 歳

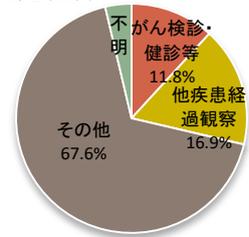


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

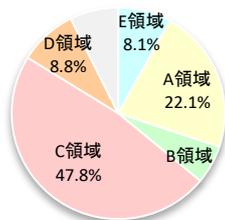


発見経緯

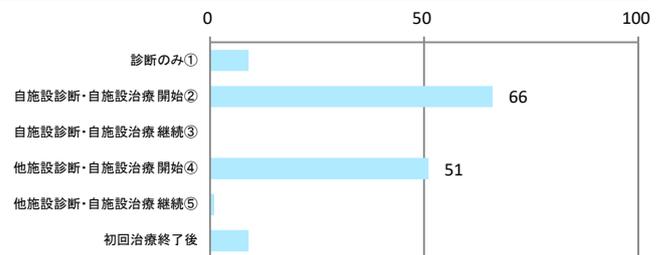


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E(乳頭部)領域 (4~6)	
C501	E(乳輪部)領域 (4~6)	
C502	A領域	30
C503	B領域 (7~9)	
C504	C領域	65
C505	D領域	12
C506	C'領域 (1~3)	
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS (7~9)	



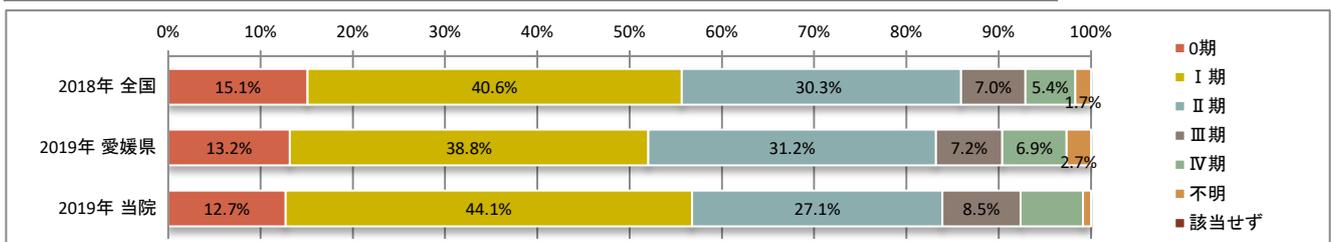
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	118	86.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	75	55.1%

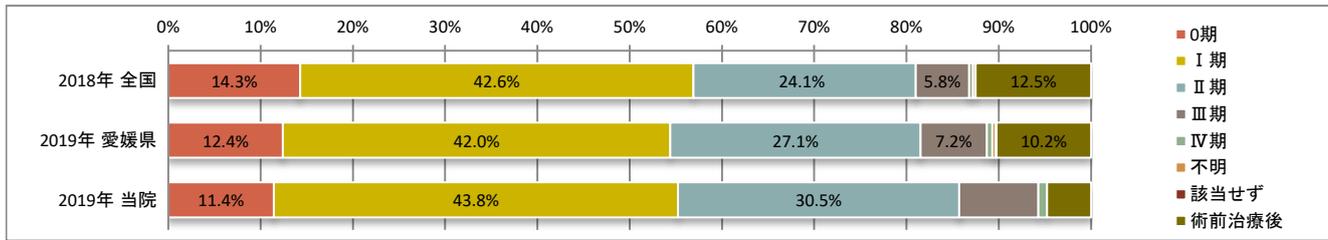
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	15	52	32	10	(7~9)	(1~3)	0	118
割合	12.7%	44.1%	27.1%	8.5%	--	--	--	



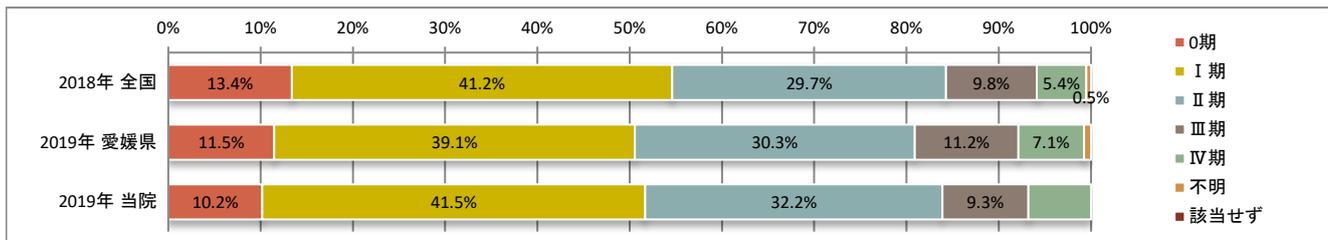
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	12	45	32	(7~9)	(1~3)	0	0	(4~6)
割合	11.4%	42.9%	30.5%	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
割合	0	(1~3)	0	0	0	0		105



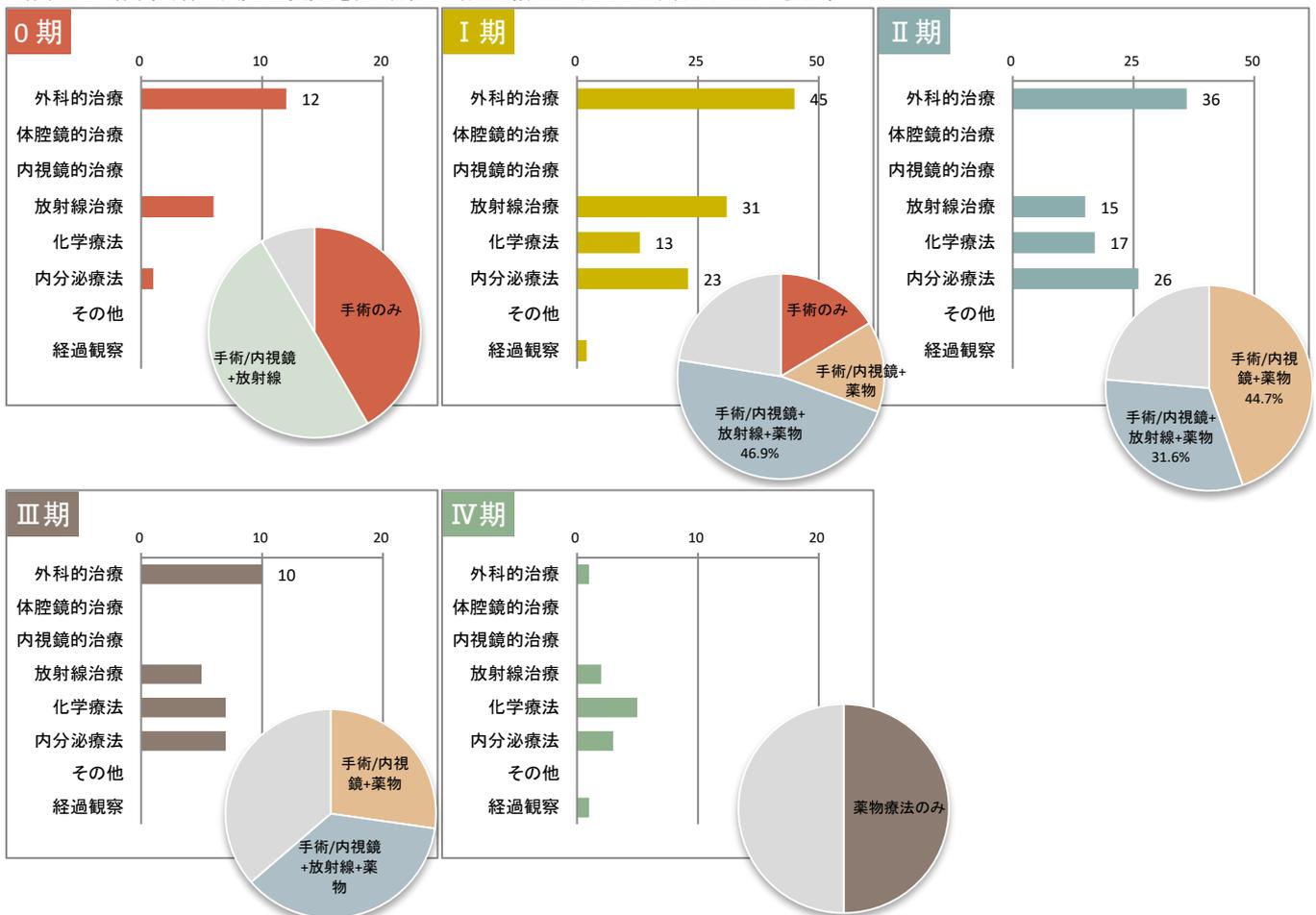
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	12	49	38	11	(7~9)	0	0	118
割合	10.2%	41.5%	32.2%	9.3%	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



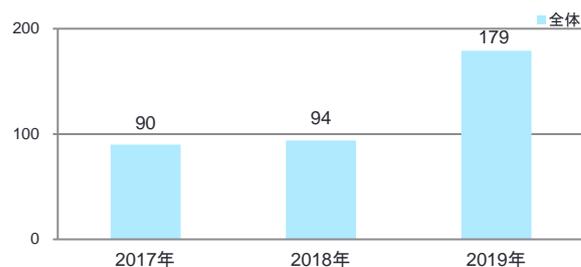
7-6. 部位別：前立腺

1. 登録数と男女割合

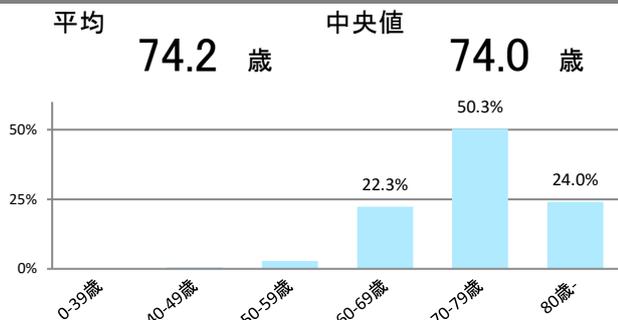
登録数	
全体	179

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **9.8%**

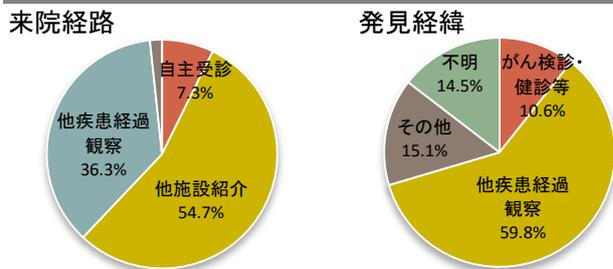
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



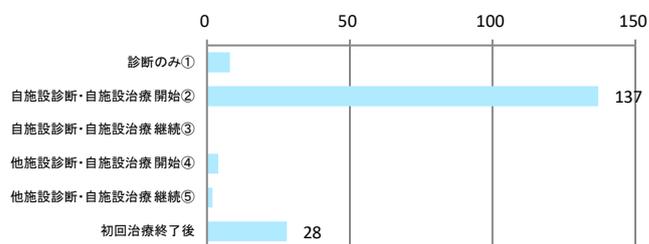
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	179

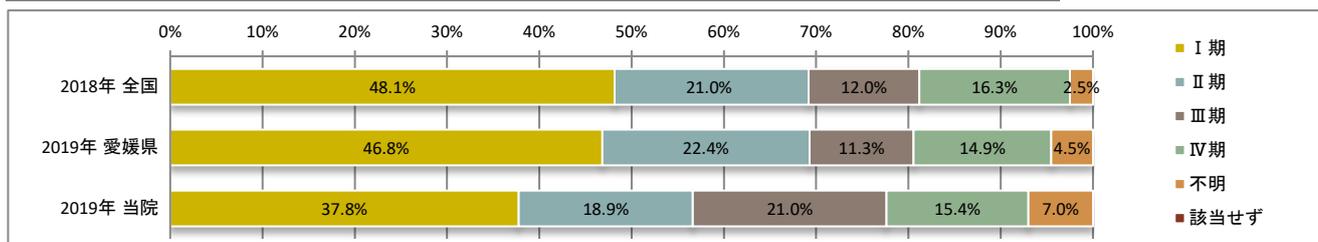
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	143	79.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	145	81.0%

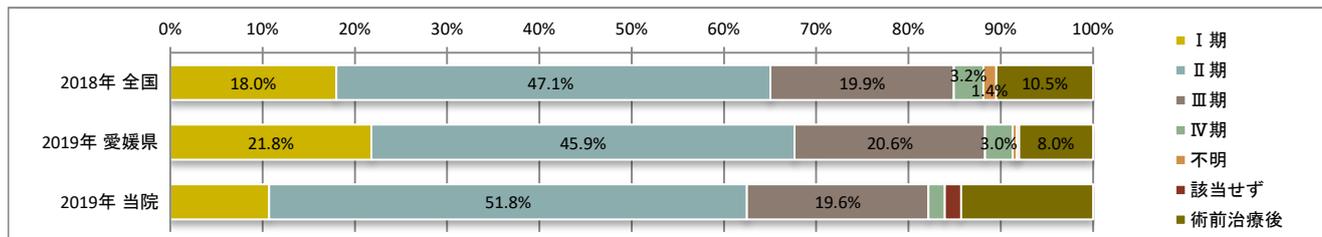
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	54	27	30	22	10	0	143
割合	37.8%	18.9%	21.0%	15.4%	7.0%	--	



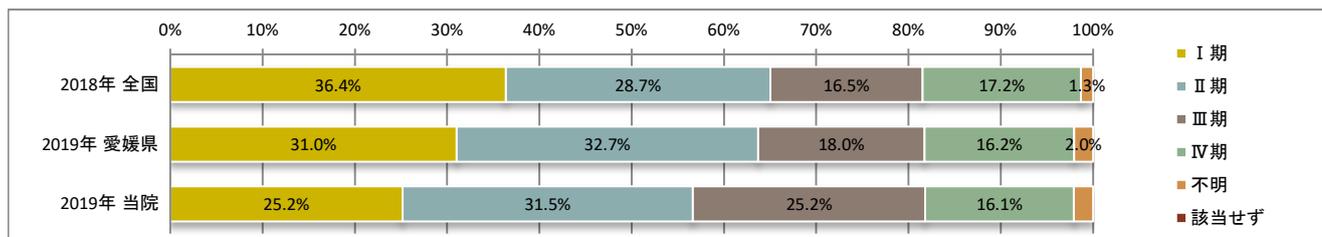
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	術前治療後
件数	(4~6)	29	11	0	0	(1~3)	(7~9)
割合	--	51.8%	19.6%	--	--	--	--
件数	(他)I 期	(他)II 期	(他)III 期	(他)IV 期	(他)不明		合計
割合	0	0	0	(1~3)	0		56



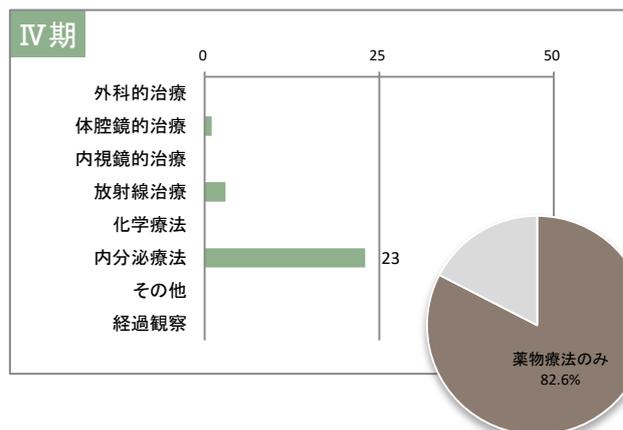
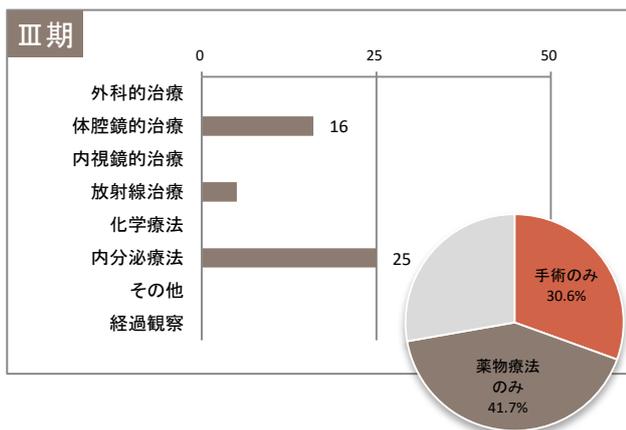
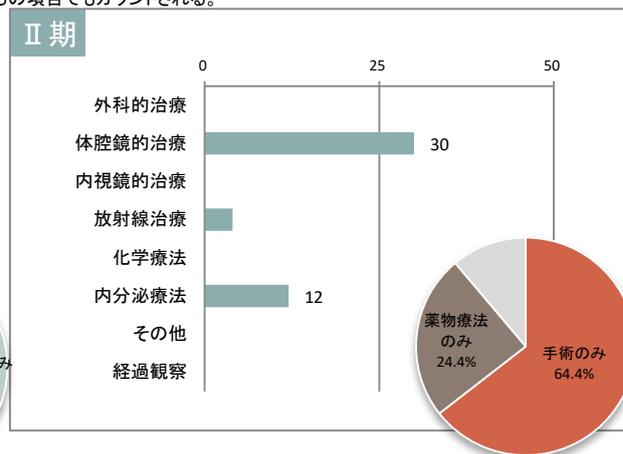
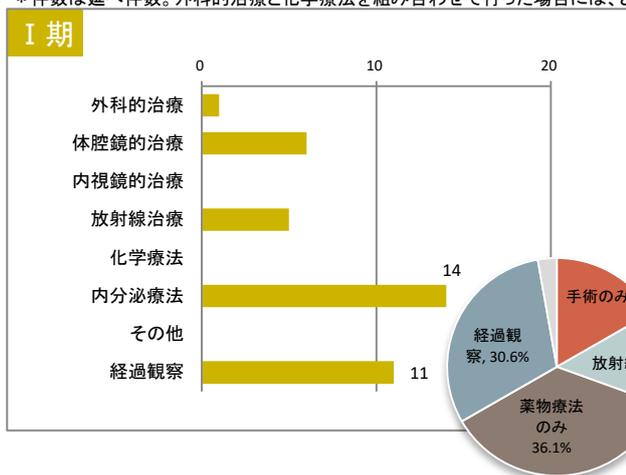
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	36	45	36	23	(1~3)	0	143
割合	25.2%	31.5%	25.2%	16.1%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



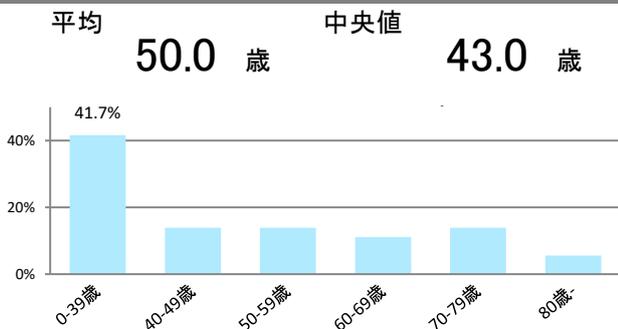
7-7. 部位別：子宮頸部

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	36

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 **2.0%**

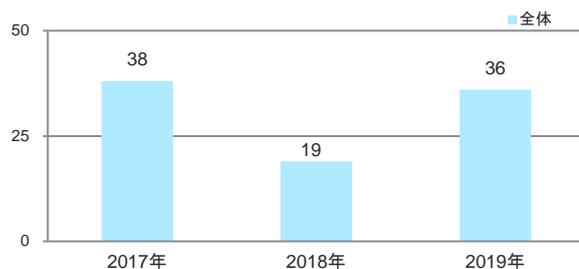
3. 年齢



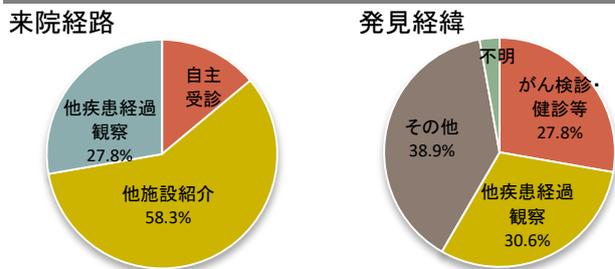
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	36

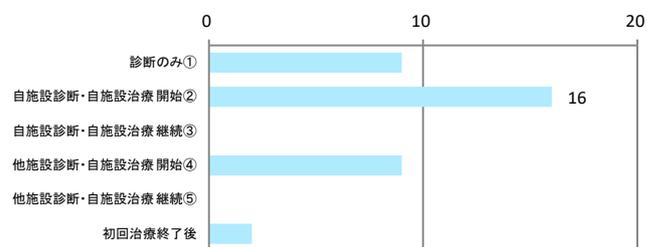
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



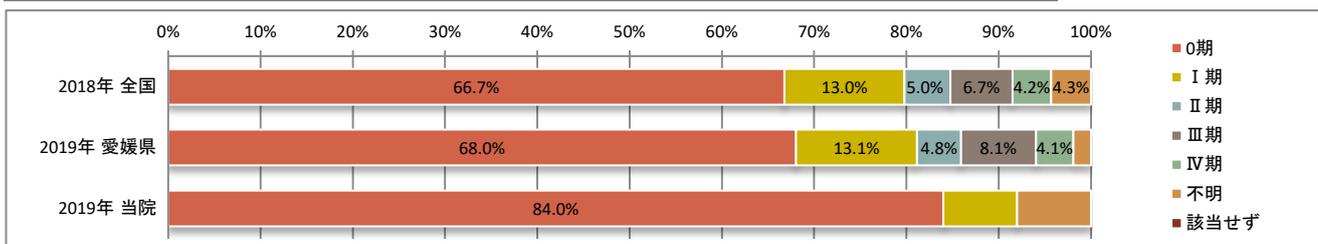
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	25	69.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	25	69.4%

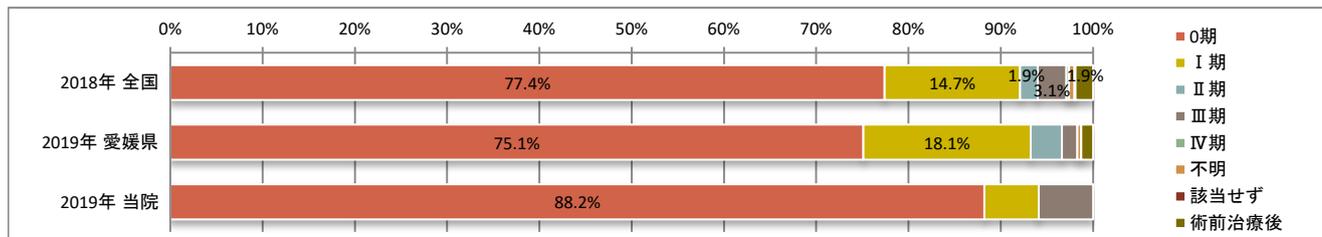
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	21	(1~3)	0	0	0	(1~3)	0	25
割合	84.0%	--	--	--	--	--	--	



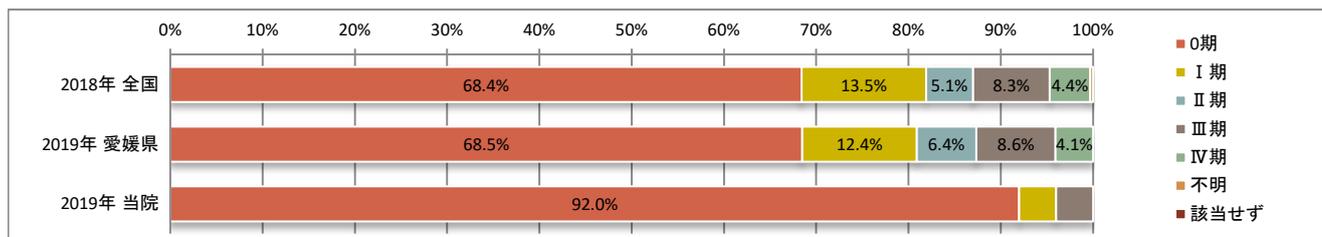
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	15	(1~3)	0	(1~3)	0	0	0	0
割合	88.2%	--	--	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
割合	0	0	0	0	0	0		17



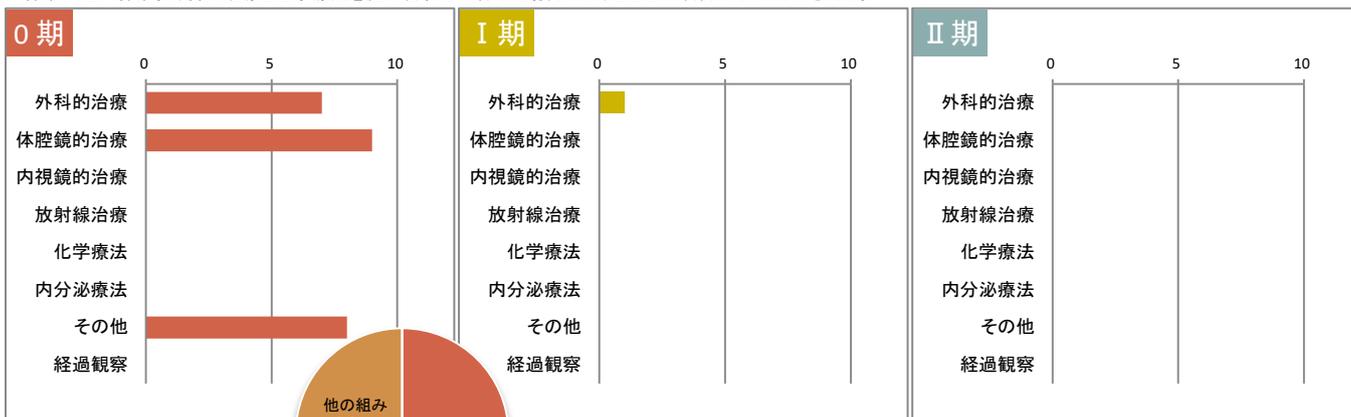
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	23	(1~3)	0	(1~3)	0	0	0	25
割合	92.0%	--	--	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



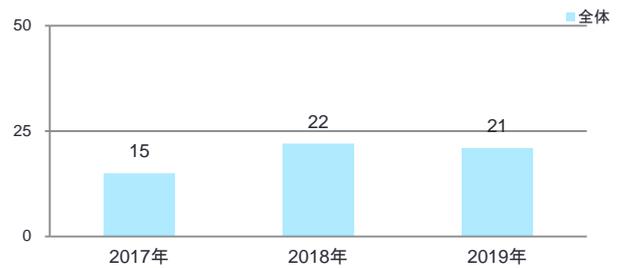
7-8. 部位別：子宮体部

1. 登録数と男女割合

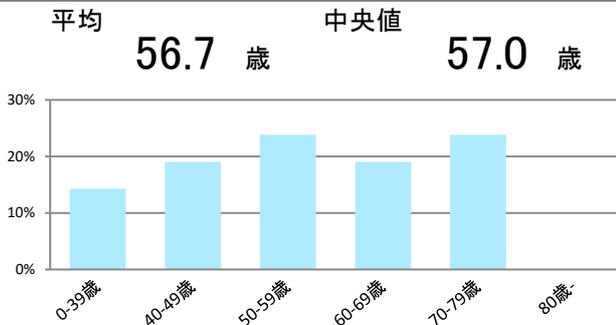
登録数	
全体	21

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 **1.2%**

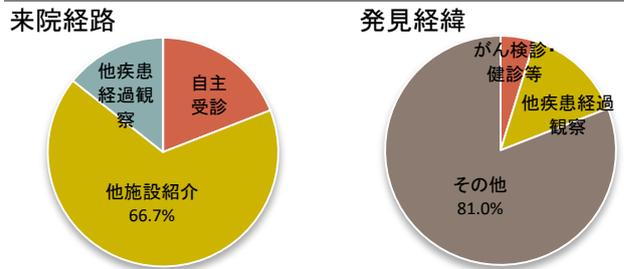
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



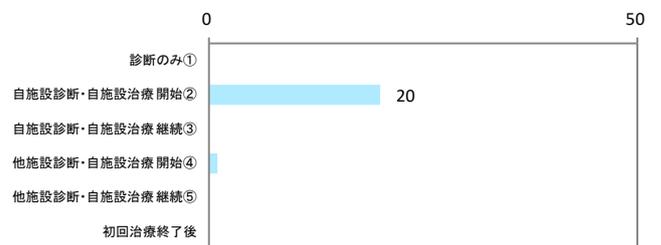
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	21
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	0
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	0

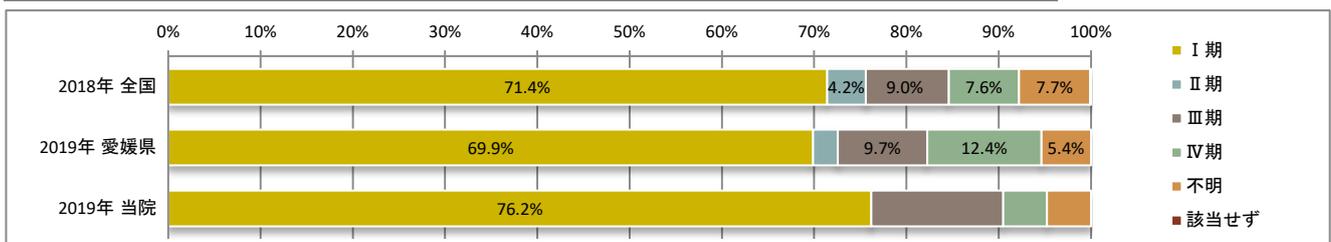
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	21	100.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	20	95.2%

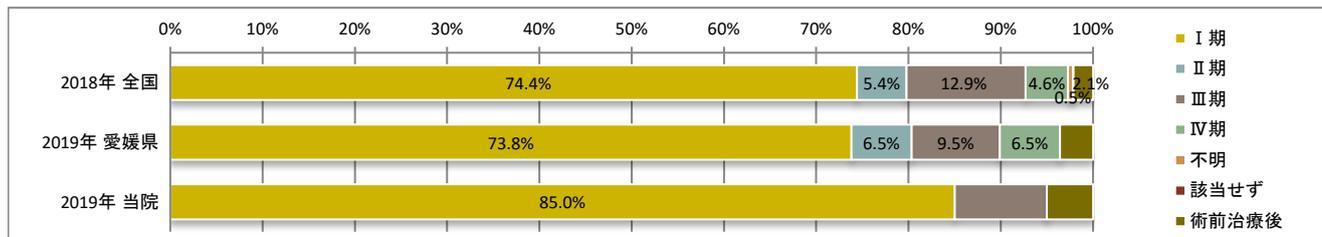
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	16	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	21
割合	76.2%	--	--	--	--	--	



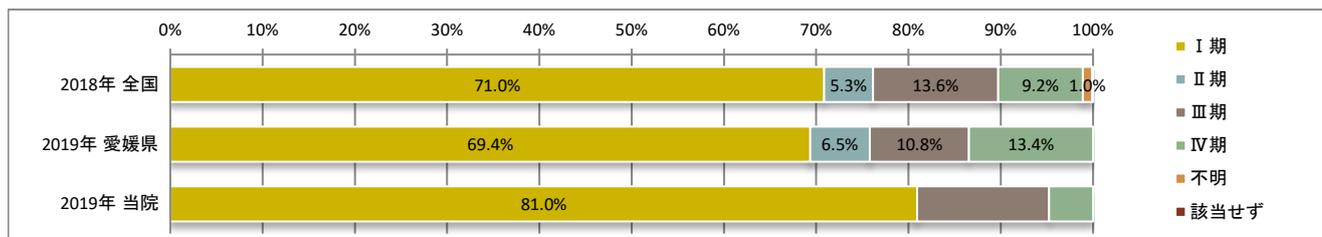
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	17	0	(1~3)	0	0	0	(1~3)
割合	85.0%	--	--	--	--	--	--
件数	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
割合	0	0	0	0	0		20



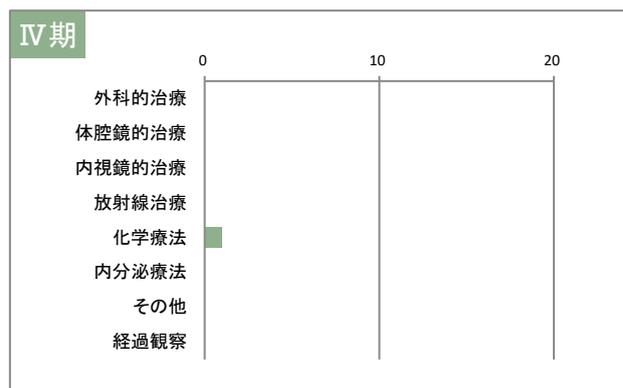
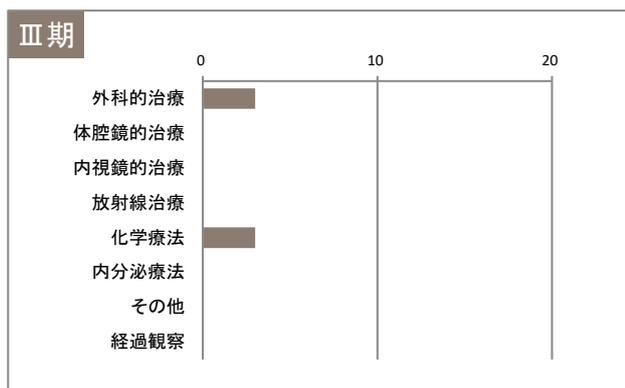
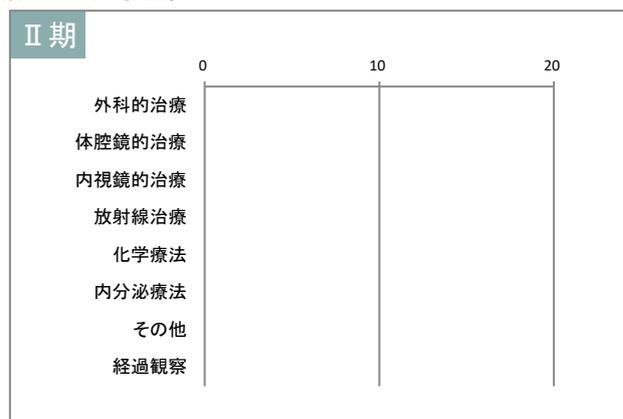
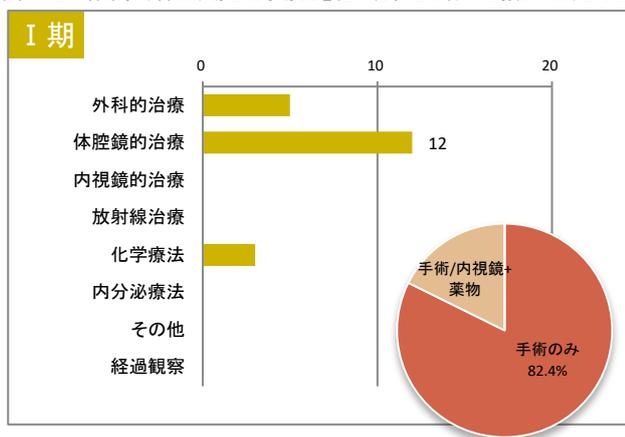
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	17	0	(1~3)	(1~3)	0	0	21
割合	81.0%	--	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

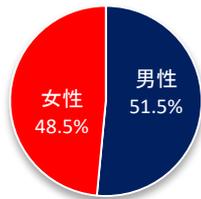
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別:血液腫瘍

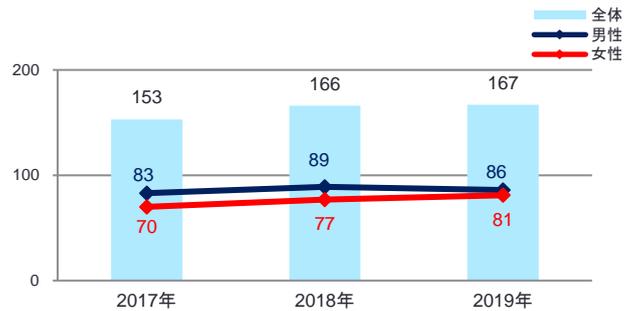
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	167
男性	86
女性	81

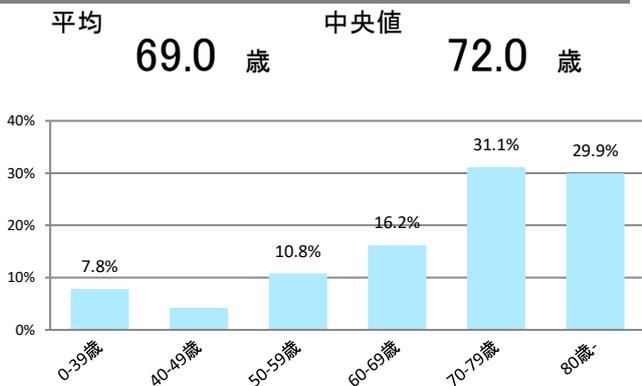


当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **9.2%**

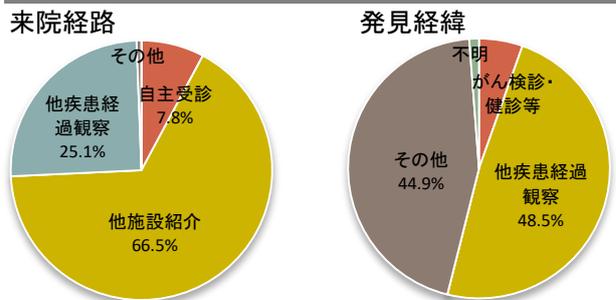
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

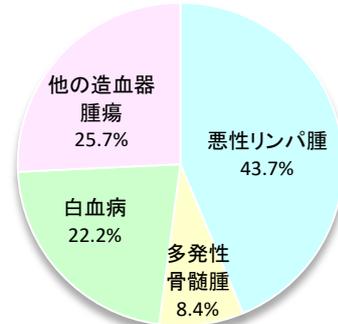


4. 来院経路と発見経緯



5. 分類別登録数

	2017年	2018年	2019年
悪性リンパ腫	76	77	73
多発性骨髄腫	20	20	14
白血病	31	33	37
他の造血器腫瘍	26	36	43

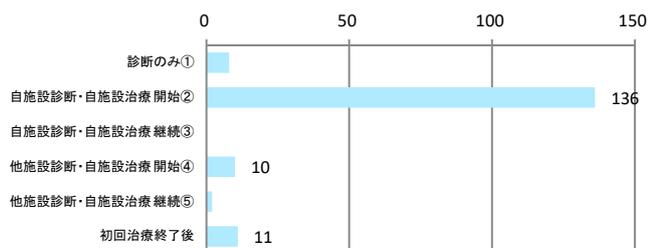


2019年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2018年	2019年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	11	14
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	31	33
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	19	21
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	0
	その他骨髄系腫瘍	(1~3)	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	(4~6)	(1~3)
	成熟B細胞腫瘍	63	64
	形質細胞腫瘍	19	14
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	13	11
	ホジキンリンパ腫	(1~3)	(1~3)
その他リンパ系腫瘍	(1~3)	(4~6)	
組織球及び樹状細胞腫瘍	0	0	
その他(上記で分類できないもの)	0	0	

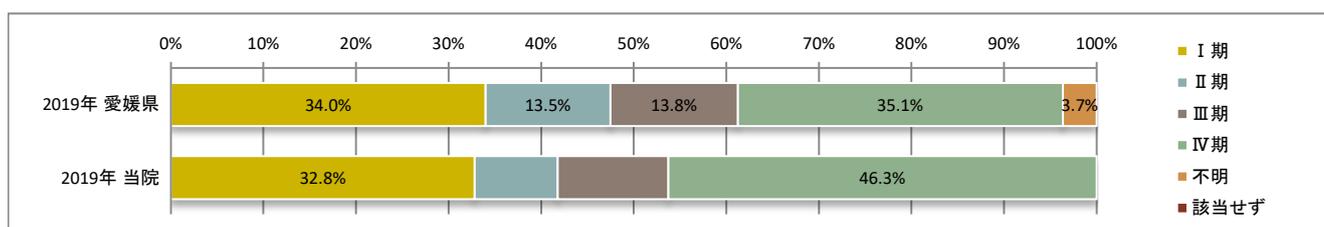
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	148	88.6%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	144	86.2%

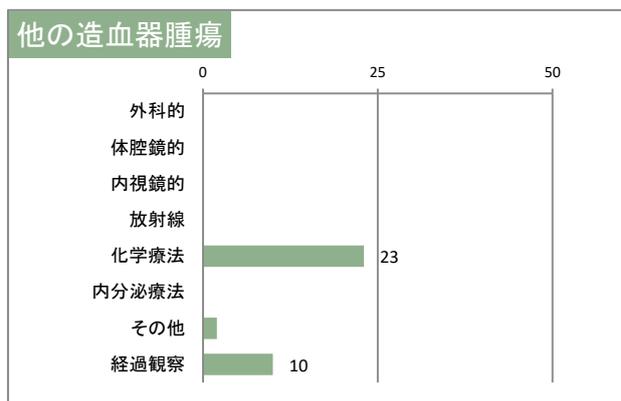
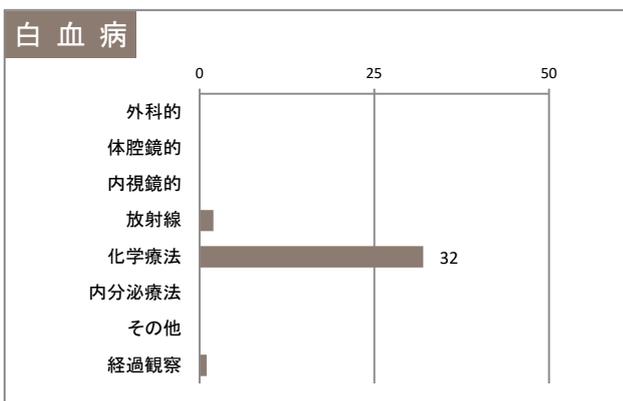
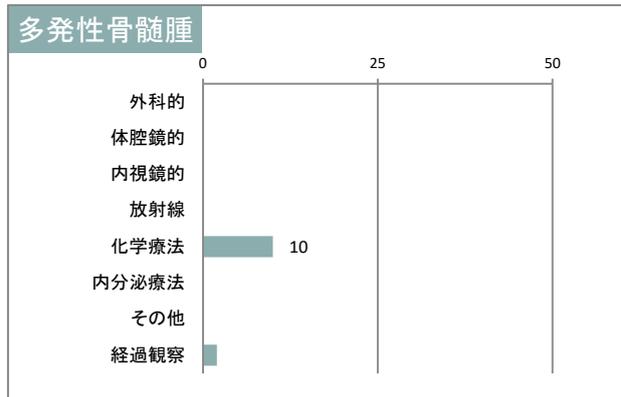
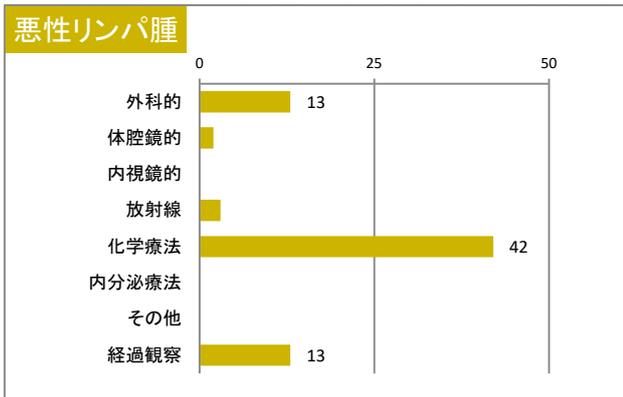
8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	22	(4~6)	(7~9)	31	0	0	67
割合	32.8%	--	--	46.3%	--	--	



9. 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



説明ポイントの解説

説明ポイント①

2019 年診断症例は前年と比べ登録件数が増加し、男性の割合が増えている

2019 年診断症例の全登録数は 1,855 件、症例区分 80 を除いた登録数は 1,824 件である。

男女比では、男性比が増加傾向であり 2019 年診断症例では男性 59.9%（前年の男性比率は 57.7%）であった。愛媛県の男女比（男性 55.1%）と比べても当院の男性比率は高い。昨年と比較し登録件数の増加が著しいのは前立腺であった。（94 件→179 件）前立腺の登録件数の増加が男女比にも反映している。

部位別登録数の上位 5 部位は、胃、肺、前立腺、結腸、乳房の順で前立腺が 3 位である。

説明ポイント②

部位別登録件数では、前立腺の登録件数が増えている

前立腺がんの平均年齢は、74.2 歳で 70 歳から 79 歳が 50.3%を占める。愛媛県の平均は 73.5 歳で 70 歳から 79 歳が 44.9%である。当院は、愛媛県の平均年齢より若干高い。自施設責任症例（当院で初回治療が実施された症例）は、143 件（79.9%）であった。総合ステージではⅡ期が 31.5%で、主に体腔鏡的治療の手術のみで 64.4%行われている。登録件数の増加の要因とし

て 2019 年 4 月から手術支援ロボット Da Vinci X を用いたロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術 (RARP) が開始されたことも考えられる。

説明ポイント③

全国、愛媛県と比べ自施設診断・自施設初回治療開始の割合が高い

当院では、がんと診断した症例、自施設初回治療開始症例の年次推移においても軽微な上昇を認めている。部位別での自施設診断・自施設初回治療開始症例については、子宮体部 (95.4%) が最も高く、肺 (85.6%)、血液腫瘍 (81.4%) の割合が高い。当院では、高齢で合併症の患者も多く、合併症の対応とがん治療行っていると考える。

説明ポイント④

愛媛県と比べ、自施設責任症例の割合が高い

自施設で初回治療を開始または継続を行った症例（自施設責任症例）は 85.4%と愛媛県全体（81.2%）より高い。初回治療の過程における当院が果たした役割は大きいといえる。

説明ポイント⑤

所在地である松山圏域の割合が最も高い

当院の担当医療圏は、松山圏域と八幡浜・大洲圏域である。担当医療圏の全登録

数に占める担当医療圏の登録数割合は、93.9%と高い。なかでも当院所在地である松山圏域の割合は86.7%と最も高い。当院は地域密着型の病院として機能していることがわかる。

説明ポイント⑥

担当医療圏域の部位別登録割合は、胃が高い

部位ごとの担当医療圏の登録割合では、胃(96.6%)大腸(96.5%)前立腺(96.1%)であり、ほぼ松山医療圏の患者で占められている。

説明ポイント⑦

愛媛県全体・全国値と比べ70歳以上の割合が高い

年齢階級別登録数の年次推移では、2017年診断症例から年々高齢化が進んできている。特に70歳代は、2017年(32.6%)→2018年(33.7%)→2019年(35.3%)と年々増加傾向である。

当院と愛媛県全体・全国値との比較では、70歳代、80歳以上の割合が愛媛県全体・全国値より高い。当院は、合併症を持つリスクの高い高齢の患者を診ていることがわかる。

説明ポイント⑧

男女別では、男性は70歳代、女性は80歳以上の割合が高い

男女別年齢階級別登録数では、2019年診

断症例は、男性では70歳代が40.6%、女性では80歳以上が30.3%と他の年齢階級より割合が高い。

当院と愛媛県全体・全国値との比較では、男女ともに70歳代、80歳以上の割合が愛媛県全体・全国値より高い。

説明ポイント⑨

「他疾患経過観察」の割合が高い

当院と愛媛県全体・全国値との比較では、他疾患経過観察の割合が愛媛県全体・全国値より高い。当院は合併症を持つリスクの高い高齢の患者が多いことから、他疾患経過観察の割合が高いと考えられる。

説明ポイント⑩

部位別では乳房の「他施設紹介」の割合が高い

部位別では乳房の「他施設紹介」が72.8%で他の部位と比較して最も高い割合を示している。当院と地域の医療機関との共同診療の取り組みもあり連携が円滑に行われていると考えられる。

説明ポイント⑪

部位別では、肝臓が他部位と比較し「他疾患経過観察」の割合が高い

発見経緯の部位別では肝臓の他疾患経過観察の割合が68.1%と最も高い。当院の肝臓・胆のう・膵臓内科にてフォロー中の肝硬変、肝炎患者が、肝臓がんと診断される事が多いためと考えられる。